

平成 22 年度
知床国立公園における指定植物
見直しに関する聞き取り調査業務
報告書



平成 23 年 3 月

釧路自然環境事務所
(有)自然環境コンサルタント

目 次

第 1 章	業務概要	
1-1	業務の背景と目的	・・・1
1-2	業務項目および内容	・・・1
1-3	業務経過	・・・2
第 2 章	有識者からの聞き取りによる情報収集	
2-1	聞き取り調査の基本的考え	・・・3
2-2	聞き取り調査結果	・・・4
第 3 章	指定植物種リストの作成	
3-1	現状の指定植物種リストの問題と課題について	・・・15
3-2	指定植物種リストの見直し案について	・・・23
3-3	指定植物種リストの今後の課題	・・・39
第 4 章	今後の現地調査計画	
4-1	今後の現地調査の基本的考え	・・・40
4-2	具体的な現地調査計画	・・・41
＜巻末資料＞		
巻末資料-1		・・・環境省の「指定植物の選定について（方針・基準等）」
巻末資料-2		・・・指定植物見直しに関する聞き取り調査要領（修正案）
巻末資料-3		・・・聞き取り調査議事録

*本報告書は大王製紙株式会社が古紙配合率 70%を証明した PC 用紙（白色度 70%以上）を使用しています。

第 1 章 業務概要

1－1 業務の背景と目的

知床国立公園の指定植物については、指定後見直しが行われていないことから、分布に誤りがある種や現在のリストには入っていないが新たに入れた方がよい種などが存在している。

既存の指定植物リストを現状に即した形にするため、有識者からの情報収集、既存指定植物のリストの整理及び現地調査計画の作成を行うものである。

1－2 業務項目および内容

業 務 名：平成 22 年度 知床国立公園における指定植物見直しに関する聞き取り調査業務
対 象 地：知床国立公園

業務期間：平成 23 年 1 月 11 日から平成 23 年 3 月 30 日

発 注 者：北海道地方環境事務所 釧路環境事務所

受 注 者：(有)自然環境コンサルタント

業務内容：

(1) 有識者からの情報収集

有識者 8 名（札幌在住 2 名程度、斜里町在住 3 名程度、羅臼町在住 3 名程度）から情報収集を行い、過去の植生状況と現在の植生状況の違い及び、指定植物に加えるべき又は削除すべき種やその生育場所についてヒアリングを行なった。

(2) 植物リストの作成

有識者の協力を得て指定植物リストを整理し、別添様式に従い一覧表を作成した。その際、後の選定作業を考え、追加される可能性のある種や削除する可能性のある種についても記載を行なった。

(3) 現地調査計画の策定

有識者からのアドバイスを元に、現地調査の計画（日程、場所等）の策定を行なった。

(4) 業務報告書の作成

上記の業務内容を整理し報告書を作成した。

(5) 成果物

- ①報告書（A4 版 30 頁程度）・・・3 部
- ②報告書の電子データを収納した電子媒体（CD-ROM）・・・1 式
- ③提出期限・・・平成 23 年 3 月 30 日
- ④提出場所・・・環境省ウトロ自然保護官事務所

1-3 業務経過

次頁に業務経過一覧に業務の経過を示した。

表 1-1 業務工程経過表

業 務 内 容	H22/1月			2月			3月		
	1	15	31	1	15	28	1	15	31
1. 業務の準備			←→						
2. 有識者からの情報収集					←→			←→	
3. 植物リストの作成							←→		
4. 現地調査計画の策定								↔	
5. 報告書取りまとめ								←→	

第2章 有識者からの聞き取り調査による情報収集

2-1 聞き取り調査の基本的考え

聞き取り調査を始める前に、発注者及び有識者に聞き取り調査の要領を相談して以下のような基本的考えに沿って進めることとした（巻末資料1の聞き取り調査要領を参照）。

（1）聞き取り調査の目的（聞き取り調査要領より）

知床国立公園の指定植物については、指定後見直しが行われていないことから、分布に誤りがある種や現在のリストには入っていないが新たに入れた方がよい種などが存在している。既存の指定植物リストを現状に即した形にするため、有識者からの情報収集、既存指定植物のリストの整理および現地調査計画の作成を行うものである。

（2）聞き取り方法と聞き取り項目（聞き取り調査要領より）

有識者に面談により情報収集を行い、植物相について過去と現在の違いや、指定植物に加えるべきまたは削除すべき種やその生育場所についてヒアリングを行った。

面接に当っては事前に「現行の指定植物一覧表」および「指定植物に選定説明書」を先方に渡しておき、かつ以下の8つ質問を事前に通知しておくこととした。

<質問内容>

Q1：知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少していて指定植物に新たに加える種について

Q1-1：盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種

Q1-2：登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種

Q1-3：外来種圧によってその存在が脅かされている種や生育地

Q1-4：エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種

Q2：分類学的な整理が進み、変更する種

Q3：指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について（含む理由も）

Q4：指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法（場所、時期、調査手法など）について

(3) 聞き取り相手（聞き取り調査要領より）

●北海学園大学/佐藤謙教授、●北海道大学総合博物館/高橋英樹教授、●斜里町知床博物館/内田暁友学芸員、●橋本造園/橋本勝氏、●知床ネイチャーオフィス/松田光輝氏、●羅臼町教育委員会/涌坂周一氏、●羅臼町/浅沼孝夫氏、●知床財団/田澤道広氏・・・の8名。

2-2 聞き取り調査結果

聞き取り調査は2/22～3/24にかけて行なった。札幌市で行った北海学園大学/佐藤教授と北海道大学博物館/高橋教授への聞き取りには、ウトロ自然保護官事務所の中村自然保護官と知床博物館の内田学芸員に同行をお願いした。一方、斜里町と羅臼町に在住の有識者各位には3/11～12にかけて現地での聞き取り調査を行ったが、3/11の東日本大震災の影響で3/12の羅臼町の聞き取り調査を急遽中止し、3/24に再度、聞き取り調査を設定して行なった。

以下の表2-1～表2-8に8つの設問毎に有識者からの回答を記載した。全ての設問に対して回答があったわけではない。特に登山道沿いの踏圧などの影響を受けている種などに対する情報は余り聞き取りを行なえなかった。各有識者への聞き取りの際の議事録は巻末に添付した。

また、図2-1と図2-2は、地図上に聞き取り調査の中で得られた場所の情報としては、有識者から「植物相」を発見した地点を赤丸で、今後の調査が必要と思われる箇所を青丸で記入した。吹き出しには発言者の名前も記入した。

表 2-1 設問 1：知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少していて指定植物に新たに加える種について

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・カマヤリソウは現在確認されていない。
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・チシマコゴメグサ、ムセンスゲなどの発表になる前の種についてもリストに加えたほうが良い。
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・フレペの滝周辺の植物相が変化した。(現在、高茎草本が数種のみ) ・昔、知床五湖周辺は疎林だったが、現在は草原に変化した。 ・エゴノキと思われる植物が確認された。(100 平方メートル運動の森にて) ・昔、ムラサキヤシオ、エゾムラサキツツジが確認されたが、現在は確認できない。(マコイの上あたり) ・クモキリソウが確認されている。(100 メートル運動の森内のトドマツの下) ・ジュウモンジシダが激増している。レペの滝周辺の植物相が変化した。(現在、高茎草本が数種のみ)
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・昔と比べてチシマヒョウタンボク、ネムロブシダマ、オオカメノキが減っている。 ・ヨツバヒヨドリ、オオハンゴンソウが入ってきたが、オオハンゴンソウは激減した。(知床林道) ・一時期ヤマアワが減りススキが増えたが、またススキが減りヤマアワが増えている。(フレペの滝) ・エゾノクモキリソウがあったが現在は見当たらない。(オシンコシンの上) ・トキシソウを確認。(知床五湖の二湖)
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・シカの不嗜好性植物であるトウゲブキが増えている。 ・シカの不嗜好性植物であるミミコウモリが林内にも目立ってきている。 ・横断道路では工事で用いた土によって持ち込まれた植物がある。(センダイハギ、クロコリ、エゾスカシユリ)
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・シカや外来種で各種の変化が見れる。

エゾシカの食害による大規模な植物相の変化が指摘されている。即ちシカの嗜好性植物が減少して、不嗜好性植物が増えてきているという指摘である。

一方、道路工事などに伴って持ち込まれた、外来植物の増加も指摘されている。

表 2-2 設問 1-1 : 盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・昔はミヤマハイビヤクシンが盗掘されていた。
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・特になし
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・特になし
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・特になし
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・10 年以上前まではミヤマビヤクシン(シンパク)を狙った盗掘が頻繁していた。 (海岸部の高い岩場) ・10 年以上前にガンコウランの盗掘があった。(知床岬)
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・特になし

盗掘に関しては10年前には問題があったようであるが、最近については余り指摘がなかった。知床では盗掘の問題は最近では見られないようである。

これは指定植物の本来の意味合いである「盗掘が損壊行為から守る」の視点からすると、特に大きな問題とは認識されていない様である。

表 2-3 設問 1-2 : 登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・特になし
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・特になし
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・特になし
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・特になし
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・羅臼湖周辺は人による踏跡が多い。
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・二つ池周辺など

羅臼湖や二つ池で利用圧による植物相へのダメージが懸念されている。既にこれらに対しては利用に関する委員会等でその対策が検討されている。

表 2-4 設問 1-3 : 外来種圧によってその存在が脅かされている種や生育地

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・エゾシカ(体毛に付着、糞)による外来種の侵入が確認されている。 ・張り芝によって外来種および、本来その地域に生育していない在来種の侵入が確認されている。
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・特になし
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・特になし
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・特になし
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・アメリカオニアザミは人為的な要因(工事など)、シカの食害による裸地の生成によって増えていると思われる。
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・特になし

質問 1 のところの植物相の変化のところでは述べられていたので、この質問 1-3 では改めて外来種に関する情報も多くは得られなかったが、工事が原因の外来植物の侵入が再度指摘されている。

表 2-5 設問 1-5 : エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・イワイチョウ、クロバナロウゲ、ヤラメスゲ、ミズドクサが特に食べられている。 ・エゾユズリハ、ミミコウモリなどシカが食べない種が増えている地域がある。 ・シカがササを食べきった場所にスズメノカタビラ(外来種)が優占している箇所がある。
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・特になし
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・オヒョウの食害が大きい。(知床岬など) ・オオバナノエンレイソウの食害が大きい。 ・ニガキの食害が大きい。 ・ミツバウツギの食害が大きい。(ウトロ側では局地的) ・ミヤマイボタの食害が大きい。(100 平方メートル運動の森内ではほぼ絶滅) ・エゾニワトコの食害が大きい。(100 平方メートル運動の森内ではほぼ絶滅) ・ハルニレの食害が大きい。 ・食害により、ササの密度と高さが小さくなった。 ・食害が大きい(男の涙) ・エゾユズリハ(不嗜好性植物)はシカの踏圧により減少。(100 平方メートル運動の森)(標高が低いからか?)
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・フレペの滝、知床五湖、羅臼湖で食害が大きい。 ・ミツガシワの食害が大きい。(知床五湖) ・ミクリ属の食害が大きい。(羅臼湖4の沼)
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・シレットコスミレに食害あり。 ・海岸部、羅臼湖あたりの湿原、知床岬で、ヒオウギアヤメがなくなり、シカの不嗜好性植物であるミミコウモリ、ハンゴンソウが増えてしまった。シカがアクセスできないところ(岩の上など)に残る。 ・エンレイソウ属がシカの食害によって減っている。 ・15 年ほど前から、先端部ではイチイ・ミズナラなどが樹皮剥ぎの被害が大。 ・知床岬で食害によりササ丈が低くなった。 ・知床岬で食害により高茎草本(エゾニュウ)が確認できなくなった。 ・知床岬周辺ではシカの踏圧の影響が大きい。 ・タチギボウシ、エゾカンゾウの食害が多い。
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・低地の春植物(エゾエンゴサク、キバナノアマナ)がかなり食害を受けている。

エゾシカの食害に関しては、多くの人が危機感を持っていることが判明しました。さらに具体的で詳細な指摘も寄せられた。エゾシカ対策については既にエゾシカワーキングなどで検討されているので、その効果検証のポイントがここで示唆されているものとする。

表 2-6 設問 2 : 分類学的な整理が進み、変更する種

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・変種、品種に分類してリストに記載した方が良い。
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・フロラオブジャパンにそって分類するのが良いのでは？ ・グループによっては専門家に聞くべき(スゲ属なら勝山先生) ・種で分類するのではなく、変種まで分類するべき。(できれば品種まで) ・学名は表記する。 ・シレトコスグリなどの見解のあいまいな種を整理する。
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・特になし
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・特になし
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・特に無し
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・高橋先生の案に賛成。

分類学的な変更に関する、コメントは多く得られなかったが、これらは指定植物の記載方法の統一と合わせて考える必要がある。

表 2-7 設問 3：指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について（含む理由も）

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・現行リストに表記されているオオバナノミノナグサ(リシリミノナグサ)の括弧内の種のように、明らかにその地域に生育していない種を表記しない。 ・別紙リストを参照
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・特になし
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・特になし
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・特になし
知床財団 田澤道広氏 2011/3/24	・特になし
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・別紙リストを参照。
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・過去の経緯が知りたい。

知床植物リスト（内田リスト）を元に具体的な「削除」対象種だけでなく、「追加」対象種を何人かの有識者に指摘頂いた。その結果は後述する指定植物候補一覧（別紙リスト）にまとめて記述することとした。

表 2-8 設問 4 : 指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法（場所、時期、調査手法など）について

聞き取り相手	質問に対する回答
北海学園大学 佐藤 謙 教授 2011/2/22	・海岸線の調査を行う。 ・スゲ属の調査は6～7月に行う。 ・春植物の調査を行う。
北海道大学博物館 高橋英樹 教授 2011/2/23	・高木種もリストに加えたほうが良い。 ・温帯性樹木をリストに加えたほうが良い。（日本海要素のあるもの） ・リストの整理過程を残す。 ・文献整理と標本確認、現地調査を同時進行で行う。 ・北大の標本リストを参考にしている？
橋本造園 橋本 勝氏 2011/3/11	・特になし
知床ネイチャーオフィス 松田光樹氏 2011/3/11	・知床五湖と羅臼湖の比較が必要。 ・草原環境（フレペ）、低地環境（知床五湖）、亜高山環境（羅臼岳登山道）、高山環境（羅臼湖）の4箇所を調査するべき。
知床財団 田澤道広氏 + 羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏 + 羅臼町 浅沼孝夫氏 2011/3/24	・アメリカオニアザミは人為的な要因（工事など）、シカの食害による裸地の生成によって増えていると思われる。 ・知床の植物をより多く確認するために、ミズナラ、トドマツ林床を調査したほうが良い。 ・腐生植物を確認するためにも複数年調査する必要がある。 ・人の踏圧調査を経年でしたほうが良い。 ・落石、雪崩防止柵による植物にあたえる影響を調査したほうが良い。
知床博物館 内田暁友氏 2011/2/22-23	・春植物の早めの調査。知床ではスゲ類・コケ類の調査などがされていない。

今後の調査に関しては多くの示唆が与えられた。最近の保護の視点は、風致より生物多様性に重きが置かれており、スゲ類やコケ類などの調査が指摘された。また、春植物の調査を求めるのは、多くの公共事業での植物調査は夏以降に行なわれることが多いための結果と考えられる。

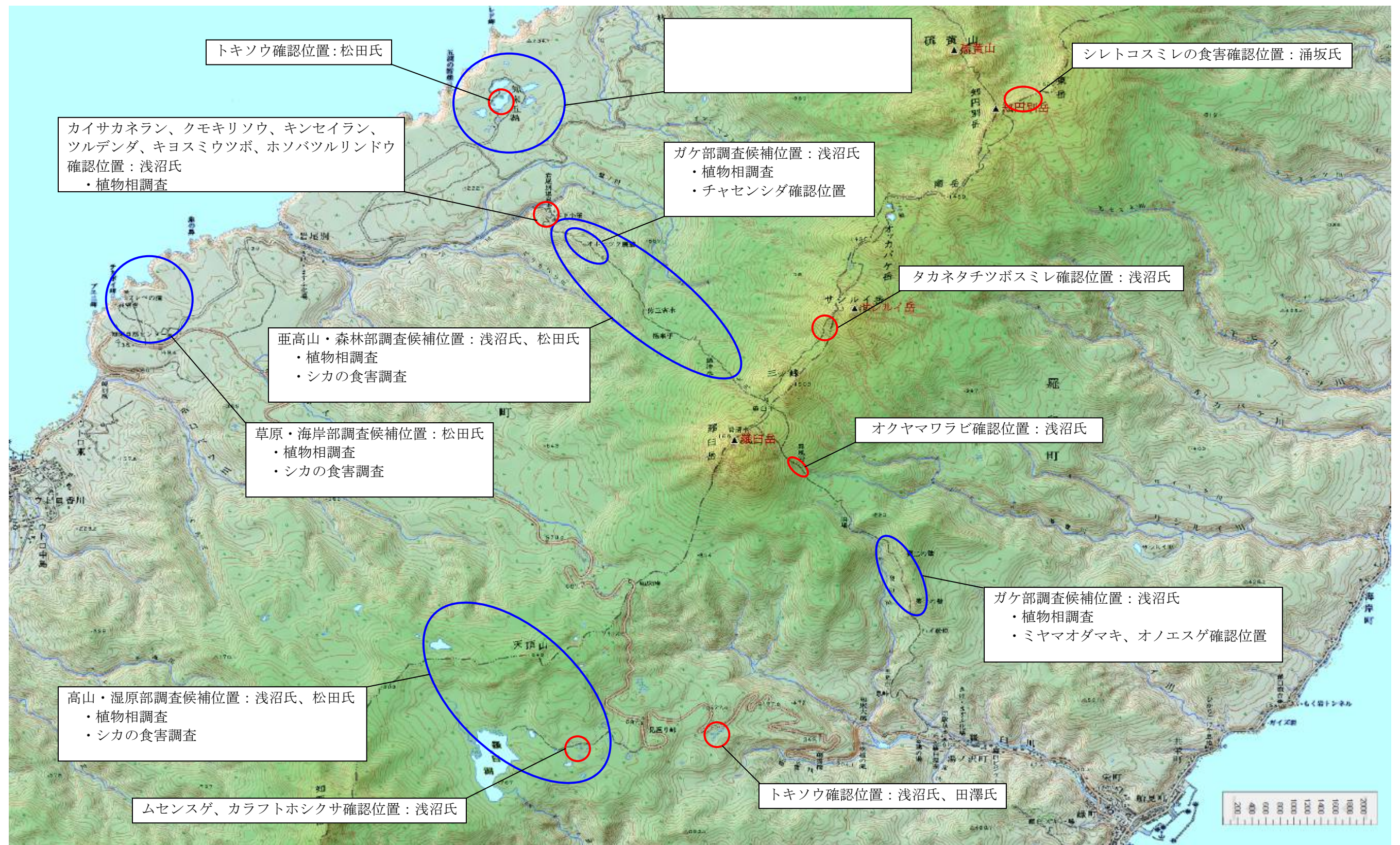


図 2-1 聞き取り調査による植物相位置情報（○箇所）および今後の調査候補箇所（○箇所）

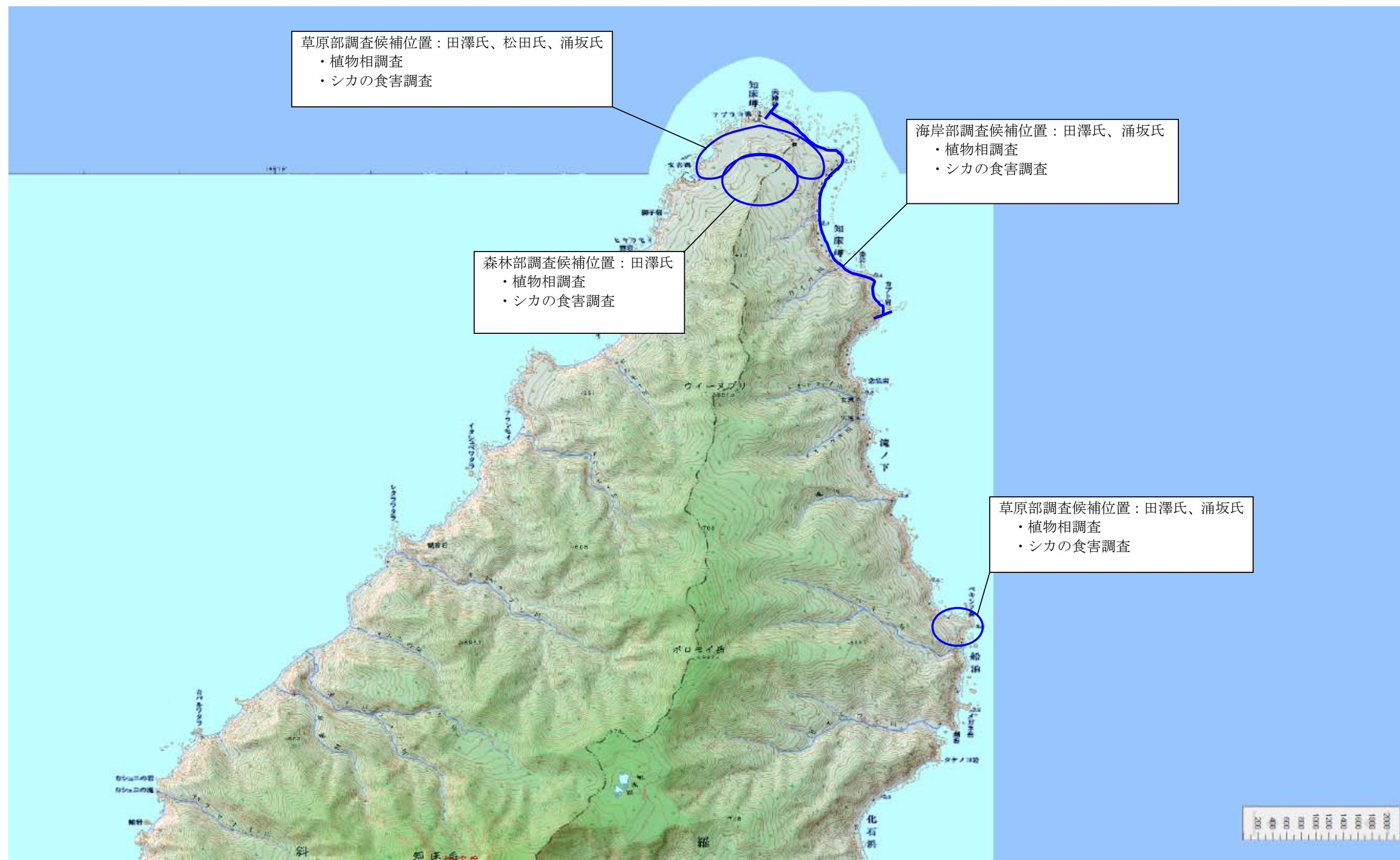


図 2-2 聞き取り調査による今後の調査候補箇所（○箇所）

第3章 指定植物種リストの作成

3-1 現状の指定植物種リストの問題と課題について

指定植物の設定は、国立公園および国定公園などの自然公園において、風致の保持が出发点となっている。当初の指定は昭和54年に遡るが、その当時は、盗掘や破壊行為を視野に入れたものであり、対象はシダ類以上の高等植物であって、コケ類などについては当初は指定がされていなかった。

近年になって、動植物の保全は単に風致の保持だけでなく、生態系の維持および生物多様性の保全の視点が加わって見直しが行われてきた。

指定植物の選定要件は巻末資料の「指定植物の選定について（方針・基準）（案）」が有るが、この中で指定要件が改めて整理されている。端的に言うと、当該の自然公園ばかりか、我が国のフロラ特性において、風致上、生態系上、生物多様性上重要と見なされ、採取および損壊行為に対して保護の必要のある種が選定されることになっている。しかしながら、そうした見直しにもかかわらず、最近ではシカの食害や外来生物の侵入など直接的な人為行為以外の要素や、生物多様性や分類学における知見の発展によって、現状の指定植物リストでは色々な問題や課題が出てきている。

ここでは現在公表されている、知床国立公園の指定植物245種のリストについての問題や課題を先ず洗い出すこととした。問題点に関しては指定植物の選定基準に関する問題点と現行指定植物リストの問題点に分けて述べる。尚、これらの問題点の洗い出しには、北海学園大学の佐藤教授、北海道大学博物館の高橋教授、知床博物館の内田学芸員、(株)さっぽろ調査館の丹羽氏からのアドバイスの協力を得ている。

<指定植物の選定基準や選定プロセスなどに関する問題点と課題>

- ① 指定の理由が盗掘や開発行為での損壊などを主に視野に入れていて、現在、知床で問題となっているエゾシカ食害や外来生物との競合などの視点が薄い。
- ② コケ類を入れているものの、未だにシダ植物以上の高等植物に指定が重きを置かれている。
- ③ 植物種の指定でありながら、変種や品種の扱いが曖昧である。
- ④ 現行リストでは指定理由はあるものの、指定年月（一括指定されたのか順次追加指定されたのか）や指定のプロセス（検討委員や検討プロセス、国・県単位のR

DB とどの程度突合せを行ったのか、植物分類基準はどれを用いているのか) が不明である。

- ⑤ 指定植物の適用範囲は、自然公園法に定める「特別地域」および「特別保護地区」にあるものを対象としており、普通地域での適用は考えていない。

＜現行の知床国立公園の指定植物リストの問題点と課題＞

- ① 北海道の植物目録基準である「拓銀総研植物目録」に準じていないため、現地での各種の照合や対応が取りづらい。
- ② 記載ミスがある。
- ③ 変種と品種の取り扱いが曖昧である。別種が同種と混同されている。
- ④ 昔から知床に存在しないであろう種が記載されている。即ち知床の全植物リストとも言える知床博物館学芸員/内田暁友氏のリスト（以下：内田リスト）に記載されていない植物種がある。
- ⑤ 本来記載されているべき「シレットコスミレ」が記載されていない。
- ⑥ ホームページで公表されている指定植物リストは平成 17 年度 8 月 1 日更新とされているが、その前に分類が変わっているもの（例えばフクジュソウ→新種キタミフクジュソウの追加）などが反映されていない可能性がある。恐らく更新は一度もされていない様である。

表 3-1 (1/6～6/6) 以降に現在の知床国立公園指定植物リストと拓銀総研北海道植物種名および内田氏の知床植物リストの突き合わせを行ない、「備考」欄に現状の指定植物リストの問題点を種ごとに記載した。備考欄に書かれたこれらの問題は先にも述べたように、指定植物の記載および選定方法そのものが持つ問題や課題の他に、知床国立公園指定植物リストにおける固有の問題もある。今後これらの問題や課題を解決するためには、指定植物の選定基準や選定プロセスなどの大きな部分も含め、1 つ 1 つ吟味しながら検討し修正していく必要がある。

表 3-1 知床国立公園指定植物一覧（H17 年 8 月現在）と各種リストとの比較および現行リストの問題点や課題（1/6）

凡例	環境省の種リストで括弧内にある種が同種と見られない。即ち別種で分けたほうがいいと思われるもの	環境省種名の見直しが必要＝改正が必要と思われる	内田氏植物リストで単独種名+括弧内に種名があるもの	内田氏植物リストで別種名となっているもの																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

表 3-1 知床国立公園指定植物一覧（H17 年 8 月現在）と各種リストとの比較および現行リストの問題点や課題（2/6）

42	エゾイチゲ		エゾイチゲ	エゾイチゲ	エゾイチゲ				②	⑤i				
43	ミヤマオダマキ		ミヤマオダマキ	ミヤマオダマキ	ミヤマオダマキ				⑤b	⑥	⑦			
44	エゾリュウキンカ	エゾリュウキンカが一般的	エゾリュウキンカ	エゾリュウキンカ	エゾリュウキンカ				⑤k	⑥				
45	クロバナハンショウヅル		クロバナハンショウヅル	クロバナハンショウヅル	クロバナハンショウヅル	R	VU	VU	②	⑥	⑦			
46	ミヤマハンショウヅル		ミヤマハンショウヅル	ミヤマハンショウヅル	エゾミヤマハンショウヅル				⑥	⑦				
47	ミツバオウレン		ミツバオウレン	ミツバオウレン	ミツバオウレン				⑤i					
48	ミヤマキンポウゲ(ヤエミヤマキンポウゲを含む。)	ヤエミヤマキンポウゲは分布しないのではないか？	ミヤマキンポウゲ	ミヤマキンポウゲ					⑤i	⑥				
49	チャボカラマツ(アポイカラマツを含む。)	アポイカラマツは分布しないのではないか？	チャボカラマツ	チャボカラマツ	チャボカラマツ		VU	VU	①b	②	⑤b	⑤f		
50	モミジカラマツ	分布しないのではないか？	モミジカラマツ	モミジカラマツ					⑤i	⑥				
51	チシマキンバイソウ		チシマキンバイソウ	チシマノキンバイソウ	チシマノキンバイソウ				⑤i	⑥				
52	シナノキンバイ(エゾキンバイソウ)	分布しないのではないか？	シナノキンバイ	シナノキンバイ	エゾキンバイソウ				⑤i	⑥				
53	サンカヨウ		サンカヨウ	サンカヨウ	サンカヨウ				⑥					
54	ネムロコウホネ		ネムロコウホネ	ネムロコウホネ	ネムロコウホネ	Vu	VU	VU	⑤k	⑥				
55	エゾヒツジグサ		エゾヒツジグサ	エゾノヒツジグサ	ヒツジグサ				⑤k	⑥				
56	オクエゾサイシン		オクエゾサイシン	オクエゾサイシン	オクエゾサイシン	R			④a					
57	エゾオトギリ		エゾオトギリ	エゾオトギリ	エゾオトギリ		VU	VU	⑤b	⑥				
58	イワオトギリ(ハイトオトギリ)(ヒダカオトギリ、オオバオトギリを含む。)	ヒダカオトギリ、オオバオトギリは分布しないのではないか？	イワオトギリ	イワオトギリ					⑤d	⑥				
		ハイトオトギリに統合してもよいのでは	ハイトオトギリ	ハイトオトギリ	ハイトオトギリ									
59	モウセンゴケ		モウセンゴケ	モウセンゴケ	モウセンゴケ				④b	⑤j				
60	コマクサ		コマクサ	コマクサ	コマクサ	R			②	④a	⑤d	⑥		
61	ミヤマハタザオ		ミヤマハタザオ	ミヤマハタザオ	ミヤマハタザオ				④a	⑤d				
62	エゾノイワハタザオ		エゾノイワハタザオ	エゾノイワハタザオ	エゾノイワハタザオ				⑤d					
63	トモシリソウ		トモシリソウ	トモシリソウ	トモシリソウ	Vu	EN	VU	⑤b					
64	エゾイヌナズナ(シロバナノイヌナズナ)		エゾイヌナズナ	エゾイヌナズナ	エゾイヌナズナ(シロバナノイヌナズナ)				①b	②	⑤f			
65	ハクセンナズナ		ハクセンナズナ	ハクセンナズナ	ハクセンナズナ				⑤k	⑥				
66	ホソバイワベンケイ(アオノイワベンケイ)		ホソバイワベンケイ	ホソバイワベンケイ	ホソバイワベンケイ				①b	②	⑤d			
67	コモチレンゲ		コモチレンゲ	コモチレンゲ	コモチレンゲ		VU	VU	②	⑤f	⑦			
68	イワベンケイ		イワベンケイ	イワベンケイ	イワベンケイ				⑤b					
69	アラシグサ		アラシグサ	アラシグサ	アラシグサ				⑤i					
70	ウメバチソウ(エゾウメバチソウを含む)		ウメバチソウ	ウメバチソウ	ウメバチソウ(エゾウメバチソウとコウメバチソウを含む)				⑤k					
71	トカチスグリ		トカチスグリ	トカチスグリ	トカチスグリ		EN	VU	①b	⑦				
72	シコタンソウ(レブンクモマグサ)		シコタンソウ	シコタンソウ	シコタンソウ				⑤b	⑤d				
73	ダイモンジソウ		ダイモンジソウ	ダイモンジソウ	ダイモンジソウ				⑤f	⑥				
74	エゾクロクモソウ		エゾクロクモソウ	エゾクロクモソウ	エゾクロクモソウ				⑤k					
75	チシマクモマグサ		チシマクモマグサ	チシマクモマグサ	チシマクモマグサ				①b	②	⑤d			
76	ヤマハナソウ		ヤマハナソウ	ヤマハナソウ	ヤマハナソウ				⑤b	⑦				
77	ミヤマダイコンソウ		ミヤマダイコンソウ	ミヤマダイコンソウ	ミヤマダイコンソウ				⑤b	⑥				
78	チングルマ		チングルマ	チングルマ	チングルマ				⑤i	⑥				
79	イワキンバイ		イワキンバイ	イワキンバイ	イワキンバイ				⑤b					
80	キンロバイ	内田氏リストに無し	キンロバイ	キンロバイ		R	VU	VU	②	⑥	⑦			
81	チシマキンバイ		チシマキンバイ	チシマキンバイ	チシマキンバイ				⑤f	⑥				
82	メアカンキンバイ		メアカンキンバイ	メアカンキンバイ	メアカンキンバイ		CR	VU	①b	②	⑤d			
83	ミネザクラ(チシマザクラを含む)		ミネザクラ	ミネザクラ	タカネザクラ(ミネザクラ)				⑥					
			チシマザクラ	チシマザクラ	チシマザクラ									
84	オオタカネバラ		オオタカネバラ	オオタカネバラ	オオタカネバラ				⑥	⑦				
85	カラフトイバラ		カラフトイバラ	カラフトイバラ	カラフトイバラ	R			⑥	⑦				
86	ハマナス(ハマナシ)		ハマナス	ハマナス	ハマナス(ハマナシ)				⑤f	⑥	⑦			
87	コガネイチゴ		コガネイチゴ	コガネイチゴ	コガネイチゴ				⑥					

表 3-1 知床国立公園指定植物一覧（H17 年 8 月現在）と各種リストとの比較および現行リストの問題点や課題（3/6）

88	タカネトウウチソウ (ケトウウチソウを含む)	ケトウウチソウは分布しない のではないか？	タカネトウウチソウ	タカネトウウチソウ	タカネトウウチソウ					⑤d	⑥					
89	マルバシモツケ(アボイシモツケを含 む。)	アボイシモツケは分布しない のではないか？	マルバシモツケ	マルバシモツケ	マルバシモツケ					⑤d	⑥					
90	エゾノマルバシモツケ		エゾノマルバシモツケ	エゾノマルバシモツケ	エゾノマルバシモツケ					⑤d	⑥					
91	エゾシモツケ (エゾノシロバナシモツケ)	エゾシモツケとエゾノシロバナ シモツケは別種である。後 者は知床に分布しないのでは ないか？	エゾシモツケ	エゾシモツケ	エゾシモツケ			EN	VU	⑥						
92	ホザキシモツケ	内田氏リストに無し	ホザキシモツケ	ホザキシモツケ				VU		⑥						
93	センダイハギ		センダイハギ	センダイハギ	センダイハギ					⑤f	⑥					
94	シャジクソウ		シャジクソウ	シャジクソウ	シャジクソウ					②	⑤f	⑥				
95	チシマフウロ (トカチフウロ)(シロバナノチシマフウ ロを含む。)	トカチフウロは分布しないの ではないか？	チシマフウロ	チシマフウロ	チシマフウロ					⑥						
96	イチゲフウロ		イチゲフウロ	イチゲフウロ	イチゲフウロ					⑥						
97	エゾフウロ		エゾフウロ	エゾフウロ	エゾフウロ					⑥						
98	ハマフウロ		ハマフウロ	ハマフウロ	ハマフウロ					⑥						
99	ウスバスミレ		ウスバスミレ	ウスバスミレ	ウスバスミレ					②	⑥					
100	チシマウスバスミレ (ケウスバスミレ)		チシマウスバスミレ	チシマウスバスミレ	チシマウスバスミレ(ケウス バスミレ)	ケウスバスミレ	R	VU		⑤j	⑥					
101	ミヤマアカバナ		ミヤマアカバナ	ミヤマアカバナ	ミヤマアカバナ					⑤i	⑤k					
102	エゾアカバナ		エゾアカバナ	エゾアカバナ	エゾアカバナ					⑤k						
103	ゴゼンタチバナ		ゴゼンタチバナ	ゴゼンタチバナ	ゴゼンタチバナ					⑥						
104	エゾゴゼンタチバナ	内田氏リストに無し	エゾゴゼンタチバナ	エゾゴゼンタチバナ		R	EN	NT		②	⑥					
105	カラフトニンジン		カラフトニンジン	カラフトニンジン	カラフトニンジン					⑥						
106	ハクサンボウフウ (エゾノハクサンボウフウを含む。)	エゾノハクサンボウフウは分 布しないのではないか？	ハクサンボウフウ	ハクサンボウフウ	ハクサンボウフウ					⑤i	⑥					
107	シラネニンジン		シラネニンジン	シラネニンジン	シラネニンジン					⑤j						
108	イワウメ		イワウメ	イワウメ	イワウメ					⑤d	⑥					
109	ギンリョウソウ		ギンリョウソウ	ギンリョウソウ	ギンリョウソウ					④c						
110	コバノイチヤクソウ		コバノイチヤクソウ	コバノイチヤクソウ	コバノイチヤクソウ					⑥	⑦					
111	ジンヨウイチヤクソウ		ジンヨウイチヤクソウ	ジンヨウイチヤクソウ	ジンヨウイチヤクソウ					②	⑥					
112	コイチヤクソウ		コイチヤクソウ	コイチヤクソウ	コイチヤクソウ					②	⑥					
113	ヒメシャクナゲ		ヒメシャクナゲ	ヒメシャクナゲ	ヒメシャクナゲ					⑤b	⑤j	⑥				
114	コメバツガザクラ		コメバツガザクラ	コメバツガザクラ	コメバツガザクラ					⑤g	⑥					
115	ウラシマツツジ		ウラシマツツジ	ウラシマツツジ	ウラシマツツジ					⑤g	⑥					
116	チシマツガザクラ		チシマツガザクラ	チシマツガザクラ	チシマツガザクラ			VU	VU	②	⑤g					
117	イワヒゲ		イワヒゲ	イワヒゲ	イワヒゲ					⑤b						
118	シラタマノキ		シラタマノキ	シラタマノキ	シラタマノキ					⑥						
119	ジムカデ		ジムカデ	ジムカデ	ジムカデ					⑤b						
120	イソツツジ (エゾイソツツジ)		イソツツジ	イソツツジ	イソツツジ	エゾイソツツジ				⑤j	⑥					
121	ヒメイソツツジ	内田氏リストに無し	ヒメイソツツジ	ヒメイソツツジ		R				⑤j	⑥					
122	ミネズオウ		ミネズオウ	ミネズオウ	ミネズオウ					⑤g	⑥					
123	ヒメツルコケモモ	内田氏リストに無し	ヒメツルコケモモ	ヒメツルコケモモ		Vu	VU	VU		⑤j						
124	ツルコケモモ		ツルコケモモ	ツルコケモモ	ツルコケモモ					⑤j						
125	アオノツガザクラ		アオノツガザクラ	アオノツガザクラ	アオノツガザクラ					⑤j	⑥					
126	エゾノツガザクラ		エゾノツガザクラ	エゾノツガザクラ	エゾノツガザクラ					⑤j	⑥					
127	ナガバツガザクラ	分布しないのではないか？	ナガバツガザクラ	ナガバツガザクラ						①b	②	⑤b				
128	キバナシャクナゲ		キバナシャクナゲ	キバナシャクナゲ	キバナシャクナゲ					⑤g	⑤i	⑥				
129	ハクサンシャクナゲ (シロバナシャクナゲ、エゾシャクナゲ を含む)		ハクサンシャクナゲ	ハクサンシャクナゲ	ハクサンシャクナゲ	シロバナシャク ナゲ・エゾシャク ナゲ				⑥	⑦					
130	エゾツツジ		エゾツツジ	エゾツツジ	エゾツツジ					⑤b	⑤g	⑥				
131	コメツツジ	分布しないのではないか？	コメツツジ	コメツツジ						⑤g	⑥	⑦				
132	ミヤマホツツジ		ミヤマホツツジ	ミヤマホツツジ	ミヤマホツツジ					⑥						
133	イワツツジ		イワツツジ	イワツツジ	イワツツジ					②	⑦					
134	クロマメノキ		クロマメノキ	クロマメノキ	クロマメノキ					④a	⑥					
135	コケモモ		コケモモ	コケモモ	コケモモ					⑥	⑦					
136	ガンコウラン		ガンコウラン	ガンコウラン	ガンコウラン					④a	⑤g	⑥	⑦			

表 3-1 知床国立公園指定植物一覧（H17 年 8 月現在）と各種リストとの比較および現行リストの問題点や課題（4/6）

137	ウミミドリ (シオマツバ)		ウミミドリ	ウミミドリ	ウミミドリ	シオマツバ				⑤e	⑥				
138	ヤナギトラノオ		ヤナギトラノオ	ヤナギトラノオ	ヤナギトラノオ					⑤j	⑥				
139	エゾコザクラ (リシリコザクラ)	リシリコザクラは分布しないの ではないか？	エゾコザクラ	エゾコザクラ	エゾコザクラ		R			⑤i	⑥				
140	エゾオオサクラソウ		エゾオオサクラソウ	エゾオオサクラソウ	エゾオオサクラソウ		R			①b	⑤e	⑤i	⑦		
141	ユキワリコザクラ(シロバナサマニユ キワリを含む。)	シロバナサマニユキワリは分 布しないのではないか？	ユキワリコザクラ	ユキワリコザクラ	ユキワリコザクラ		Vu			②	⑤b	⑦			
142	ツマトリソウ		ツマトリソウ	ツマトリソウ	ツマトリソウ(コツマトリソウ を含む)					⑥					
143	コツマトリソウ		コツマトリソウ	コツマトリソウ	ツマトリソウ(コツマトリソウ を含む)					⑤j					
144	ミヤマリンドウ	内田氏リストに無し	ミヤマリンドウ	ミヤマリンドウ						⑤i					
145	エゾリンドウ		エゾリンドウ	エゾリンドウ	エゾリンドウ					⑤j	⑥	⑦			
146	エゾオヤマリンドウ		エゾオヤマリンドウ	エゾオヤマリンドウ	エゾオヤマリンドウ					⑥	⑦				
147	ホロムイリンドウ		ホロムイリンドウ	ホロムイリンドウ	ホロムイリンドウ		R			⑤j	⑥	⑦			
148	チシマリンドウ	内田氏リストに無し	チシマリンドウ	チシマリンドウ			R	NT	NT	②	⑤g				
149	ハナイカリ		ハナイカリ	ハナイカリ	ハナイカリ					⑤d	⑤g				
150	チシマセンブリ		チシマセンブリ	チシマセンブリ	チシマセンブリ					⑤f	⑥				
151	タカネセンブリ	内田氏リストに無し	タカネセンブリ	タカネセンブリ						⑤d	⑤g	⑥			
152	ミツガシワ		ミツガシワ	ミツガシワ	ミツガシワ					⑤j	⑤k	⑥			
153	エゾルリソウ	内田氏リストに無し	エゾルリソウ	エゾルリソウ				CR	CR	①b	⑤b	⑤d	⑦		
154	ハマベンケイソウ		ハマベンケイソウ	ハマベンケイソウ	ハマベンケイソウ					⑤f	⑥				
155	エゾムラサキ	内田氏リストに無し	エゾムラサキ	エゾムラサキ						⑥	⑦				
156	ムシャリンドウ		ムシャリンドウ	ムシャリンドウ	ムシャリンドウ		Vu	EN	VU	②	⑥	⑦			
157	エゾタツナミソウ		エゾタツナミソウ	エゾタツナミソウ	エゾタツナミソウ					②	⑥	⑦			
158	イブキジャコウソウ		イブキジャコウソウ	イブキジャコウソウ	イブキジャコウソウ					⑤b	⑤d	⑤g	⑦		
159	ミヤマシオガマ		ミヤマシオガマ	ミヤマシオガマ	ミヤマシオガマ		R			⑤g	⑥				
160	ネムロシオガマ		ネムロシオガマ	ネムロシオガマ	ネムロシオガマ		R	VU	VU	②	⑥				
161	エゾシオガマ (ピロードエゾシオガマを含む)	ピロードエゾシオガマは分布 しないのではないか？	エゾシオガマ	エゾシオガマ	エゾシオガマ					⑤e	⑤i	⑥			
162	イワブクロ (タルマエソウ)		イワブクロ	イワブクロ	イワブクロ	タルマエソウ				⑤a	⑤d				
163	キクバクワガタ (シラゲキクバクワガタ、ホソバキクバ クワガタ、アポイクワガタを含む)	シラゲキクバクワガタ、アポイ クワガタは分布しないのでは ないか？	キクバクワガタ	キクバクワガタ	キクバクワガタ					①b	②	⑤b			
		内田氏リストに無し	ホソバキクバクワガタ	ホソバキクバクワガタ											
164	エゾヒメクワガタ(シロバナエゾヒメク ワガタ)	シロバナエゾヒメクワガタは分 布しないのではないか？	エゾヒメクワガタ	エゾヒメクワガタ	エゾヒメクワガタ			VU	VU	⑤i	⑥				
165	ハマウツボ		ハマウツボ	ハマウツボ	ハマウツボ		R		VU	②	⑤f				
166	ムシトリスミレ	内田氏リストに無し	ムシトリスミレ	ムシトリスミレ			R			④b	⑥				
167	リンネソウ		リンネソウ	リンネソウ	リンネソウ					⑥	⑦				
168	ケヨノミ		ケヨノミ	ケヨノミ	ケヨノミ(クロミノウゲイスカ グラを含む)					⑥					
169	ネムロブシダマ		ネムロブシダマ	ネムロブシダマ	ネムロブシダマ			VU	VU	②	⑥				
170	ベニバナヒョウタンボク		ベニバナヒョウタンボク	ベニバナヒョウタンボク	ベニバナヒョウタンボク			VU	VU	②	⑥				
171	ウコンウツギ		ウコンウツギ	ウコンウツギ	ウコンウツギ					⑥					
172	マルバキンレイカ		マルバキンレイカ	マルバキンレイカ	マルバキンレイカ					②	⑥				
173	モイワシャジン		モイワシャジン	モイワシャジン	モイワシャジン					①b	②	⑥			
174	チシマギキョウ(シロバナチシマギ キョウを含む。)	シロバナチシマギキョウは 分布しないのではないか？	チシマギキョウ	チシマギキョウ	チシマギキョウ					⑤b	⑤g	⑥			
175	イワギキョウ		イワギキョウ	イワギキョウ	イワギキョウ					⑤i	⑥				
176	サワギキョウ		サワギキョウ	サワギキョウ	サワギキョウ					⑤j	⑤k	⑥			
177	エゾノコギリソウ		エゾノコギリソウ	エゾノコギリソウ	エゾノコギリソウ					⑥					
178	ウサギギク (エゾウサギギクを含む)	ウサギギクは分布しないので はないか？	ウサギギク	エゾウサギギク	エゾウサギギク	ウサギギク				⑤j	⑥				
179	サマニヨモギ (シロサマニヨモギを含む)	シロサマニヨモギは分布しな いのではないか？	サマニヨモギ	サマニヨモギ	サマニヨモギ					②	⑤g	⑥			
180	イワヨモギ (カムイヨモギ)		イワヨモギ	イワヨモギ	イワヨモギ	カムイヨモギ		VU	VU	②	⑤f				
181	オオワタヨモギ (ヒロハウラジロヨモギ)		オオワタヨモギ	オオワタヨモギ	ヒロハウラジロヨモギ(マ シュウヨモギを含む)	ヒロハウラジロヨ モギ				①b					

表 3-1 知床国立公園指定植物一覧（H17 年 8 月現在）と各種リストとの比較および現行リストの問題点や課題（5/6）

182	アサギリソウ		アサギリソウ	アサギリソウ	アサギリソウ					⑤b	⑤d	⑥	⑦		
183	エゾヨモギギク		エゾヨモギギク	エゾヨモギギク	エゾヨモギギク		En	VU	VU						
184	コハマギク (チシマコハマギクを含む)	内田氏リストに無し	コハマギク	コハマギク			R	DD		②	⑤f	⑥	⑦		
185	エゾムカシヨモギ		チシマコハマギク	チシマコハマギク	チシマコハマギク					⑤d	⑥	⑦			
186	ミヤマアズマギク		エゾムカシヨモギ	エゾムカシヨモギ	エゾムカシヨモギ					②	⑤i	⑥			
187	エゾウスユキソウ (レブンウスユキソウ)	分布しないのではないかな？	エゾウスユキソウ	エゾウスユキソウ			Vu	EN	EN	①a	②	⑤g	⑥	⑦	
188	トウゲブキ		トウゲブキ	トウゲブキ	トウゲブキ					⑥					
189	シカギク		シカギク	シカギク	シカギク					⑤f	⑥	⑦			
190	カンチコウゾリナ (タカネコウゾリナ)		カンチコウゾリナ	カンチコウゾリナ	カンチコウゾリナ	タカネコウゾリナ				⑤d	⑥				
191	ナガバキタアザミ		ナガバキタアザミ	ナガバキタアザミ	ナガバキタアザミ					①b	⑥				
192	エゾオグルマ		エゾオグルマ	エゾオグルマ	エゾオグルマ					⑤f	⑥				
193	ミヤマアキノキリンソウ (コガネギク) (キリガミネアキノキリンソウを含む)		ミヤマアキノキリンソウ	ミヤマアキノキリンソウ	コガネギク(ミヤマアキノキリンソウ)	コガネギク				⑥	⑦				
		分布しないのではないかな？ (湿原型)	キリガミネアキノキリンソウ	キリガミネアキノキリンソウ											
194	シコタンタンポポ		シコタンタンポポ	シコタンタンポポ	シコタンタンポポ			EN		①b	⑥				
195	エゾネギ (エゾアサツキ)		エゾネギ	エゾネギ	エゾネギ	エゾアサツキ				②	⑥	⑦			
196	ミヤマラッキョウ		ミヤマラッキョウ	ミヤマラッキョウ	ミヤマラッキョウ					②	⑤d	⑥			
197	ツバメオモト		ツバメオモト	ツバメオモト	ツバメオモト					②	⑥				
198	クロユリ		クロユリ	クロユリ	クロユリ		R			②	⑥	⑦			
199	キバナノアマナ		キバナノアマナ	キバナノアマナ	キバナノアマナ					②	⑥	⑦			
200	エゾヒメアマナ		エゾヒメアマナ	エゾヒメアマナ	エゾヒメアマナ		R	VU	VU	①b	②				
201	ニッコウキスゲ (エゾゼンテイカ(エゾカンゾウ)、ゼンテイカ)		ニッコウキスゲ	ニッコウキスゲ	ゼンテイカ (エゾゼンテイカ, エゾカンゾウ, ニッコウキスゲ)	エゾゼンテイカ・ エゾカンゾウ・ゼンテイカ				⑤j	⑥				
202	エゾキスゲ		エゾキスゲ	エゾキスゲ	エゾキスゲ	ユウスゲ				⑥					
203	タチギボウシ		タチギボウシ	タチギボウシ	タチギボウシ					⑥					
204	エゾスカシユリ		エゾスカシユリ	エゾスカシユリ	エゾスカシユリ					⑤f	⑥	⑦			
205	クルマユリ	内田氏リストに無し	クルマユリ	クルマユリ						②	⑥				
206	チシマアマナ		チシマアマナ	チシマアマナ	チシマアマナ					⑤b	⑤g				
207	チシマゼキショウ (リシリゼキショウ)		チシマゼキショウ	チシマゼキショウ	チシマゼキショウ	リシリゼキショウ				⑤g	⑤i	⑥	⑦		
208	オオバナノエンレイソウ		オオバナノエンレイソウ	オオバナノエンレイソウ	オオバナノエンレイソウ					②	⑥	⑦			
209	エンレイソウ		エンレイソウ	エンレイソウ	エンレイソウ					②	⑥	⑦			
210	ミヤマエンレイソウ (シロバナエンレイソウ)		ミヤマエンレイソウ	ミヤマエンレイソウ	ミヤマエンレイソウ	シロバナエンレイソウ				②	⑥	⑦			
211	ヒオオギアヤメ		ヒオオギアヤメ	ヒオウギアヤメ	ヒオウギアヤメ					⑤j	⑥	⑦			
212	タカネスズメノヒエ (ミヤマスズメノヒエ)		タカネスズメノヒエ	タカネスズメノヒエ	タカネスズメノヒエ	ミヤマスズメノヒエ				⑤g	⑥				
213	クモマスズメノヒエ		クモマスズメノヒエ	クモマスズメノヒエ	クモマスズメノヒエ			NT	NT	⑤d	⑥				
214	コミヤマヌカボ		コミヤマヌカボ	コミヤマヌカボ	コミヤマヌカボ					⑤e					
215	ミヤマヌカボ		ミヤマヌカボ	ミヤマヌカボ	ミヤマヌカボ					⑤g	⑥				
216	ミヤマノガリヤス		ミヤマノガリヤス	ミヤマノガリヤス	ミヤマノガリヤス					⑤g	⑥				
217	タカネコメススキ	分布しないのではないかな？	タカネコメススキ	タカネコメススキ						①a	⑤g				
218	ミヤマコウボウ		ミヤマコウボウ	ミヤマコウボウ	ミヤマコウボウ					⑤g	⑤i	⑥			
219	チシマカニツリ (カニツリススキ)		チシマカニツリ	チシマカニツリ	チシマカニツリ	カニツリススキ				⑥					
220	ヒメカイウ	内田氏リストに無し	ヒメカイウ	ヒメカイウ					NT	②	⑤k	⑥	⑦		
221	チシマミクリ (タカネミクリ)		チシマミクリ	チシマミクリ	チシマミクリ	タカネミクリ	R	EN	EN	①a	②	⑤k	⑥		
222	ミヤマクロスゲ		ミヤマクロスゲ	ミヤマクロスゲ	ミヤマクロスゲ					⑤d	⑤g	⑥			
223	ネムロスゲ		ネムロスゲ	ネムロスゲ	ネムロスゲ			VU	NT	⑤f	⑥				
224	イトキンスゲ		イトキンスゲ	イトキンスゲ	イトキンスゲ					⑤i	⑤k	⑥			
225	ヤチスゲ		ヤチスゲ	ヤチスゲ	ヤチスゲ					⑤j	⑥				
226	ホロムイスゲ		ホロムイスゲ	ホロムイスゲ	ホロムイスゲ(トマリスゲ)					⑤j	⑥				
227	キンスゲ		キンスゲ	キンスゲ	キンスゲ					⑤i	⑥				

表 3-1 知床国立公園指定植物一覧（H17 年 8 月現在）と各種リストとの比較および現行リストの問題点や課題（6/6）

228	ダイセツイウスゲ		ダイセツイウスゲ	タイセツイウスゲ	タイセツイウスゲ				④a	⑤d	⑥			
229	ヒメウシオスゲ		ヒメウシオスゲ	ヒメウシオスゲ	ヒメウシオスゲ		CR	NT	②	⑤l	⑥			
230	ワタスゲ		ワタスゲ	ワタスゲ	ワタスゲ				②	⑤j	⑥			
231	タカネクロスゲ		タカネクロスゲ	タカネクロスゲ	タカネクロスゲ		VU	VU	⑤k					
232	サルメンエビネ		サルメンエビネ	サルメンエビネ	サルメンエビネ	En	EN	VU	②	⑥	⑦			
233	サイハイラン		サイハイラン	サイハイラン	サイハイラン				⑥	⑦				
234	アケボノシュスラン		アケボノシュスラン	アケボノシュスラン	アケボノシュスラン				②	⑥	⑦			
235	ヒメミヤマウズラ		ヒメミヤマウズラ	ヒメミヤマウズラ	ヒメミヤマウズラ				②	⑦				
236	ノビネチドリ		ノビネチドリ	ノビネチドリ	ノビネチドリ				②	⑥				
237	スズムシソウ		スズムシソウ	スズムシソウ	スズムシソウ				②	⑥	⑦			
238	フタバラン (コフタバラン)		フタバラン	フタバラン	コフタバラン(フタバラン)	R			⑥					
239	サカネラン	内田氏リストに無し	サカネラン	サカネラン		Cr	EN	VU	②	④c				
240	ハクサンチドリ (ウズラバハクサンチドリ、シロバナ ハクサンチドリを含む)		ハクサンチドリ	ハクサンチドリ	ハクサンチドリ				⑤i	⑥				
		内田氏リストに無し	ウズラバハクサンチドリ	ウズラバハクサンチドリ										
		内田氏リストに無し	シロバナハクサンチドリ	シロバナハクサンチドリ										
241	コケイラン		コケイラン	コケイラン	コケイラン				②	⑥	⑦			
242	ミズチドリ	内田氏リストに無し	ミズチドリ	ミズチドリ					⑤j	⑤k	⑥			
243	エゾチドリ		エゾチドリ	エゾチドリ	エゾチドリ				②					
244	ミヤマチドリ (ニッコウチドリ)	内田氏リストに無し	ミヤマチドリ	ミヤマチドリ		R			②	⑥				
245	ホソパノキソチドリ		ホソパノキソチドリ	ホソパノキソチドリ	ホソパノキソチドリ				②	⑥				

3-2 指定植物種リストの見直し案について

聞き取り調査結果から、知床国立公園の指定植物の見直し案について、内田氏植物リストをベースに別紙表 3-2 (1/11~11/11) に作成した。ここでは先ず知床博物館/内田氏の作成した知床全種リストに有識者の佐藤謙教授と浅沼孝夫氏から 1 つ 1 つの種について指摘を頂いたものをコメントとして入れた。この中には後に整理する新規追加種および削除種についても含まれている。

表 3-2 の佐藤教授と浅沼氏の指摘を元に、指定植物リストに加える新規の候補種と削除候補種を改めて整理したのが表 3-3 (1/3~3/3) と表 3-4 (1/1) である。

追加候補種については以下の基準で選択した。この結果により 225 種が追加の候補に挙げられた。

- ① 佐藤教授または浅沼氏によって新規候補種として指摘された種。
- ② 国の RDB 種ランクで絶滅危惧 I (CR と EN) ・ II 類 (VU) になっているもの、および北海道 RDB 種で国の絶滅危惧 I ・ II 類に相当する、絶滅危機種 (CR)、絶滅危惧種 (EN)、絶滅危急種 (VU) になっているもの。

一方、削除候補種は以下の基準で選択した。この結果により、25 種の削除候補種が挙げられた。

- ① 佐藤教授または浅沼氏によって削除候補として指摘された種。

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（1/11）

凡例 浅沼氏から内田リストへの追加種
 内田リストに不在

行No.	分類	内田氏リスト_種名	浅沼氏_聞き取り	浅沼氏_備考	佐藤 謙氏_聞き取り	佐藤 謙氏_備考	環境省HP掲載現指定植物リスト	指定理由_1	指定理由_2	指定理由_3	指定理由_4	指定理由_5	指定理由_6	RDB(北海道)	RL(環境省)
1	コケ	コケ植物												コケは扱っていない	
2	コケ	和名												コケは扱っていない	
3	コケ	蘇網												コケは扱っていない	
4	コケ	ミズゴケ科					ミズゴケ属	⑥						コケは扱っていない	
5	コケ	スギバミズゴケ												コケは扱っていない	
6	コケ	キダチミズゴケ												コケは扱っていない	
7	コケ	ハリミズゴケ												コケは扱っていない	
8	コケ	サンカクミズゴケ												コケは扱っていない	
9	コケ	ヒメミズゴケ												コケは扱っていない	
10	コケ	アオモリミズゴケ												コケは扱っていない	
11	コケ	チャミズゴケ												コケは扱っていない	
12	コケ	ホソバミズゴケ												コケは扱っていない	
13	コケ	ムラサキミズゴケ												コケは扱っていない	
14	コケ	オオミズゴケ												コケは扱っていない	(CR+EN)
15	コケ	イボミズゴケ												コケは扱っていない	
16	コケ	ウツクシミズゴケ												コケは扱っていない	
17	コケ	サケバミズゴケ												コケは扱っていない	
18	コケ	ウスベニミズゴケ												コケは扱っていない	
19	コケ	ミヤマミズゴケ												コケは扱っていない	
20	コケ	ウロコミズゴケ												コケは扱っていない	
21	コケ	ユガミズゴケ												コケは扱っていない	
22	コケ	ウタミズゴケ												コケは扱っていない	
23	コケ	ホソミズゴケ												コケは扱っていない	
24	コケ	スギゴケ科												コケは扱っていない	
25	コケ	セイタカスギゴケ												コケは扱っていない	
26	コケ	ウマスギゴケ												コケは扱っていない	
27	コケ	ホウオウゴケ科												コケは扱っていない	
28	コケ	ホソベリホウオウゴケ												コケは扱っていない	
29	コケ	トサカホウオウゴケ												コケは扱っていない	
30	コケ	ゼンマイゴケ												コケは扱っていない	
31	コケ	キヌシツボゴケ科												コケは扱っていない	
32	コケ	スガダイラゴケ(オリンピックゴケ)												コケは扱っていない	
33	コケ	シツボゴケ科												コケは扱っていない	
34	コケ	カラフトシツボゴケ												コケは扱っていない	
35	コケ	チシマシツボゴケ												コケは扱っていない	
36	コケ	カモジゴケ												コケは扱っていない	
37	コケ	ギボウシゴケ科												コケは扱っていない	
38	コケ	ツクシツバナゴケ												コケは扱っていない	
39	コケ	コアミメギボウシゴケ												コケは扱っていない	
40	コケ	アナバギボウシゴケ												コケは扱っていない	
41	コケ	コメバギボウシゴケ												コケは扱っていない	
42	コケ	ウシオギボウシゴケ												コケは扱っていない	
43	コケ	ホソバギボウシゴケ												コケは扱っていない	
44	コケ	ヒカリゴケ科												コケは扱っていない	
45	コケ	ヒカリゴケ					ヒカリゴケ	②						コケは扱っていない	絶滅危惧類 (CR+EN)
46	コケ	ハリガネゴケ科												コケは扱っていない	
47	コケ	コハリガネゴケ												コケは扱っていない	
48	コケ	ホソハリガネゴケ												コケは扱っていない	
49	コケ	ランヨウハリガネゴケ												コケは扱っていない	
50	コケ	キヘチマゴケ												コケは扱っていない	
51	コケ	ミネハリガネゴケ												コケは扱っていない	
52	コケ	ヘチマゴケ												コケは扱っていない	
53	コケ	チョウチンゴケ科												コケは扱っていない	
54	コケ	セイタカチョウチンゴケ												コケは扱っていない	
55	コケ	エゾチョウチンゴケ												コケは扱っていない	
56	コケ	ヒモゴケ科												コケは扱っていない	
57	コケ	オオヒモゴケ												コケは扱っていない	
58	コケ	ヤナギゴケ科												コケは扱っていない	
59	コケ	ササバゴケ												コケは扱っていない	
60	コケ	イトササバゴケ												コケは扱っていない	
61	コケ	ヤリノホゴケ												コケは扱っていない	
62	コケ	コガネハイゴケ												コケは扱っていない	
63	コケ	ホソコガネハイゴケ												コケは扱っていない	
64	コケ	ミズシダゴケ												コケは扱っていない	
65	コケ	ミヤマカギハイゴケ												コケは扱っていない	
66	コケ	ウカミカマゴケ												コケは扱っていない	
67	コケ	ヤナギゴケ												コケは扱っていない	
68	コケ	タチハイゴケ												コケは扱っていない	
69	コケ	カギハイゴケ												コケは扱っていない	
70	コケ	サナダゴケ科												コケは扱っていない	
71	コケ	ヒメナンブサナダゴケ												コケは扱っていない	
72	コケ	ハイゴケ科												コケは扱っていない	
73	コケ	フジハイゴケ												コケは扱っていない	
74	コケ	キヌゴケ												コケは扱っていない	
75	コケ	マキハキヌゴケ												コケは扱っていない	
76	コケ	コフサゴケ												コケは扱っていない	
77	コケ	イワダレゴケ科												コケは扱っていない	
78	コケ	イワダレゴケ												コケは扱っていない	
79	コケ	苔綱												コケは扱っていない	
80	コケ	ムチゴケ科												コケは扱っていない	
81	コケ	ハイスギバゴケ												コケは扱っていない	
82	コケ	ツキヌキゴケ科												コケは扱っていない	
83	コケ	ミヤマホラゴケモドキ												コケは扱っていない	
84	コケ	ミズホラゴケモドキ												コケは扱っていない	
85	コケ	ヤバネゴケ科												コケは扱っていない	
86	コケ	タカネヤバネゴケ												コケは扱っていない	
87	コケ	オタルヤバネゴケ												コケは扱っていない	
88	コケ	ウキヤバネゴケ												コケは扱っていない	
89	コケ	カサナリゴケ科												コケは扱っていない	
90	コケ	ヒメカサナリゴケ(カサナリゴケ)												コケは扱っていない	
91	コケ	ツボミゴケ科												コケは扱っていない	
92	コケ	アミバゴケ												コケは扱っていない	
93	コケ	タカネアミバゴケ												コケは扱っていない	
94	コケ	ヌマイチョウゴケ												コケは扱っていない	
95	コケ	ヘトリウロコゴケ												コケは扱っていない	
96	コケ	キブリツボミゴケ												コケは扱っていない	
97	コケ	キザミイチョウゴケ												コケは扱っていない	
98	コケ	ヌマカタウロコゴケ												コケは扱っていない	
99	コケ	エソイチョウゴケ												コケは扱っていない	
100	コケ	ミソゴケ科												コケは扱っていない	
101	コケ	イトミソゴケ												コケは扱っていない	情報不足(DD)
102	コケ	タカネミソゴケ												コケは扱っていない	
103	コケ	ヒシャクゴケ科												コケは扱っていない	
104	コケ	コオイゴケ												コケは扱っていない	
105	コケ	ホソバコオイゴケ												コケは扱っていない	
106	コケ	コミソゴケモドキ												コケは扱っていない	
107	コケ	ツバサヒシャクゴケ												コケは扱っていない	
108	コケ	オセヒシャクゴケ												コケは扱っていない	
109	コケ	シタバヒシャクゴケ												コケは扱っていない	
110	コケ	ヌマヒシャクゴケ												コケは扱っていない	
111	コケ	ムラサキヒシャクゴケ												コケは扱っていない	
112	コケ	ウロコゴケ科												コケは扱っていない	
113	コケ	トサカゴケ												コケは扱っていない	
114	コケ	ハネゴケ科												コケは扱っていない	
115	コケ	コハネゴケ												コケは扱っていない	
116	コケ	ケビラゴケ科												コケは扱っていない	
117	コケ	エソノケビラゴケ												コケは扱っていない	
118	コケ	サワラゴケ科												コケは扱っていない	
119	コケ	イヌムクムクゴケ												コケは扱っていない	
120	コケ	クラマゴケモドキ科												コケは扱っていない	

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（2/11）

121	コケ	ニスビキカヤゴケ															コケは扱っていない	
122	コケ	ヤスデゴケ科															コケは扱っていない	
123	コケ	カラヤスデゴケ															コケは扱っていない	
124	コケ	シダレヤスデゴケ															コケは扱っていない	
125	コケ	ヒメウルシゴケ科															コケは扱っていない	
126	コケ	ヒメウルシゴケ															コケは扱っていない	
127	コケ	ミズゼニゴケ科															コケは扱っていない	
128	コケ	エゾミズゼニゴケ															コケは扱っていない	
129	コケ	フタマタゴケ科															コケは扱っていない	
130	コケ	ヤマトフタマタゴケ															コケは扱っていない	
131	コケ	ジャゴケ科															コケは扱っていない	
132	コケ	ジャゴケ															コケは扱っていない	
133	コケ	ヒメジャゴケ															コケは扱っていない	
134	シダ	シダ植物																
135	シダ	和名																
136	シダ	ヒカゲノカズラ科																
137	シダ	チシマヒカゲノカズラ			追加			チシマヒカゲノカズラ	②	⑤i							希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
138	シダ	スギカズラ			追加		スギカズラ(タカネスギカズラ)にしては？											
139	シダ							タカネスギカズラ	⑥									
140	シダ	ヒメスギラン																
141	シダ	ヒカゲノカズラ																
142	シダ	アスヒカズラ																
143	シダ	タカネヒカゲノカズラ			そのまま			タカネヒカゲノカズラ	⑤i									
144	シダ	マンネンスギ																
145	シダ	コスギラン			追加												希少種 (R)	
146	シダ	ホソバトウゲシバ																
147	シダ	イワヒバ科																
148	シダ	エゾノヒメクラマゴケ	そのまま					エゾヒメクラマゴケ										
149	シダ																	
150	シダ	ヒモカズラ	追加	個体数が少ない。	追加			コケスギラン	⑤i								希少種 (R)	
151	シダ	エゾノヒモカズラ			そのまま			エゾノヒモカズラ	⑤b	⑥								絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
152	シダ	イワヒバ			そのまま			イワヒバ	⑤b	⑥	⑦						希少種 (R)	
153	シダ	ミズニラ科																
154	シダ	ヒメミズニラ	追加	個体数が少ない。	追加												絶滅危急種(Vu)	準絶滅危惧(NT)
155	シダ	トクサ科																
156	シダ	スギナ																
157	シダ	ミズドクサ			追加													
158	シダ	トクサ																
159	シダ	イヌスギナ																
160	シダ	ハナヤスリ科																
161	シダ	ヒメハナワラビ			そのまま			ヒメハナワラビ (ヘビノシタ)	②	⑤g								絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
162	シダ	エゾフユノハナワラビ																
163	シダ	ゼンマイ科																
164	シダ	ヤマドリゼンマイ																
165	シダ	ゼンマイ																
166	シダ	キジノオシダ科																
167	シダ	ヤマソテツ																
168	シダ	コケシノブ科																
169	シダ	コケシノブ	追加	個体数が少ない。	追加													
170	シダ	コバノイシカグマ科																
171	シダ	イヌシダ																
172	シダ	オウレンシダ																
173	シダ	ワラビ																
174	シダ	ミズワラビ科																
175	シダ	クジャクシダ																
176	シダ	イワガネゼンマイ																
177	シダ	カラクサシダ			追加													
178	シダ	チャセンシダ科																
179	シダ	トラノオシダ																
180	シダ	コタニワタリ																
181	シダ	チャセンシダ	追加	個体数が少ない。	追加												希少種 (R)	
182	シダ	シシガシラ科																
183	シダ	シシガシラ																
184	シダ	オシダ科																
185	シダ	ホソバナライシダ(ナライシダ)																
186	シダ	シノブカグマ																
187	シダ	リョウメンシダ																
188	シダ	オクヤマシダ			追加													
189	シダ	カラフトメンマ	追加	個体数が少ない。	追加												希少種 (R)	
190	シダ	オシダ																
191	シダ	シラネワラビ																
192	シダ	ニオイシダ			そのまま			ニオイシダ	②	⑤b								
193	シダ	ミヤマベニシダ																
194	シダ	ホソイノデ																
195	シダ	ツルデンダ	追加	個体数が少ない。														
196	シダ	カラクサイノデ			追加	内田氏要相談												
197	シダ	イワシロイノデ			追加	内田氏要相談												
198	シダ	サカゲイノデ																
199	シダ	ジュウモンジシダ																
200	シダ	ヒメシダ科																
201	シダ	ミゾシダ																
202	シダ	ニッコウシダ																
203	シダ	ヒメシダ																
204	シダ	ミヤマワラビ																
205	シダ	オオバショリマ	追加	個体数が少ない。														
206	シダ	ウラボシ科																
207	シダ	ミヤマノキシノブ																
208	シダ	オシャグジデンダ																
209	シダ	エゾデンダ			追加			エゾデンダ	②	④d							希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
210	シダ	オオエゾデンダ			追加													
211	シダ	メシダ科																
212	シダ	エゾメシダ			削除			エゾメシダ	⑤i	⑥								
213	シダ	サトメシダ																
214	シダ	オクヤマワラビ	追加	個体数が少ない。	追加													
215	シダ	ミヤマメシダ																
216	シダ	コシノサトメシダ																
217	シダ	ミヤマヘビノネゴザ																
218	シダ	ヤマイヌワラビ																
219	シダ	ヘビノネゴザ																
220	シダ	イッポンワラビ																
221	シダ	ナヨシダ			追加													
222	シダ	ウスゲミヤマシケシダ																
223	シダ	ハクモウイノデ																
224	シダ	オオメシダ																
225	シダ	ミヤマシケシダ																
226	シダ	ウサギシダ			追加			ウサギシダ	⑥									
227	シダ	イワウサギシダ			追加	内田氏要相談												
228	シダ	クサソテツ																
229	シダ	イヌガンソク																
230	シダ	コウヤワラビ																
231	シダ	ミヤマイワデンダ	追加	個体数が少ない。	追加												希少種 (R)	
232	シダ	フクロシダ																
233	シダ	イワデンダ																
234	種子	裸子植物																
235	種子	マツ科																
236	種子	トドマツ																
237	種子	カラマツ																
238	種子	アカエゾマツ																
239	種子	エゾマツ																
240	種子	ハイマツ			そのまま			ハイマツ	⑥									

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（3/11）

[illegible]

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（4/11）

361	種子	カツラ科															
362	種子	カツラ															
363	種子	キンボウゲ科															
364	種子	エゾレイジンソウ シコタントリカブト (シレットコブシ(シレットコトリカブト)を含む)			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	エソノレイジンソウ (ダイセツレイジンソウ)	⑥									
365	種子	エゾトリカブト(テリハバシ)			そのまま		エゾトリカブト	①b	⑥								
366	種子				保留												
367	種子						テリハバシ	①b	⑥								
368	種子	ルイヨウショウマ															
369	種子	アカミノルイヨウショウマ	そのまま	個体数は少なくはない。	保留		アカミノルイヨウショウマ	②	⑥								
370	種子	キタミフクジュソウ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	フクジュソウ	⑥	⑦							絶滅危急種(Vu)	
371	種子	ヒメイチゲ		選定理由⑤ではないと思われる。			ヒメイチゲ	⑤i								希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類
372	種子	フタマタイチゲ			追加	内田氏要相談											
373	種子	ニリンソウ															
374	種子	エゾノハクサンイチゲ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	ハクサンイチゲ(エゾノハクサンイチゲを含む。)	⑤i	⑥								
375	種子	エゾイチゲ			保留		エゾイチゲ	②	⑤i								
376	種子	オオヤマオダマキ			追加	内田氏要相談											
377	種子	ミヤマオダマキ			そのまま		ミヤマオダマキ	⑤b	⑥	⑦							
378	種子	エゾノリュウキンカ	そのまま	個体数は少なくはない。	保留		エゾリュウキンカ	⑤k	⑥								
379	種子	サラシナショウマ															
380	種子	クロバナハンショウヅル			そのまま		クロバナハンショウヅル	②	⑥	⑦						希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (Vu)
381	種子	エゾミヤマハンショウヅル					ミヤマハンショウヅル	⑥	⑦								
382	種子	ミツバオウレン					ミツバオウレン	⑤i									
383	種子				削除		ミヤマキンボウゲ(ヤエミヤマキンボウゲを含む。)	⑤i	⑥								
384	種子	バイカモ			追加											希少種 (R)	
385	種子	キツネノボタン															
386	種子	ハイキンボウゲ															
387	種子	イトキンボウゲ	追加	特に個体数が少ない。	追加											希少種 (R)	準絶滅危惧 (NT)
388	種子	タガラシ															
389	種子	カラマツソウ															
390	種子	チャボカラマツ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	チャボカラマツ(アボイカラマツを含む。)	①b	②	⑤b	⑤f						絶滅危惧Ⅱ類 (Vu)
391	種子	アキカラマツ															
392	種子	オオカラマツ(コカラマツ)															
393	種子	エゾカラマツ															
394	種子				削除		モミジカラマツ	⑤i	⑥								
395	種子	チシマノキンバイソウ			そのまま	チシマノキンバイソウ(エゾキンバイソウ)にしては？	チシマキンバイソウ シナノキンバイ (エゾキンバイソウ)	⑤i	⑥								
396	種子		削除	分布しないのではないか？	削除			⑤i	⑥								
397	種子	メギ科															
398	種子	ルイヨウボタン															
399	種子	サンカヨウ			そのまま		サンカヨウ	⑥									
400	種子	スイレシ科															
401	種子	ネムロコウホネ			そのまま	ヒツジグサ、エソノヒツジグサ、どちらを用いるか？	ネムロコウホネ	⑤k	⑥							絶滅危急種(Vu)	絶滅危惧Ⅱ類
402	種子	ヒツジグサ			そのまま		エゾヒツジグサ	⑤k	⑥								
403	種子	センリョウ科															
404	種子	ヒトリシズカ															
405	種子	フタリシズカ															
406	種子	ウマノスズクサ科															
407	種子	オクエゾサイシン			そのまま		オクエゾサイシン	④a								希少種 (R)	
408	種子	ベニバナヤマシャクヤク	追加	特に個体数が少ない。												絶滅危惧種 (En)	絶滅危惧Ⅱ類
409	種子	シラネアオイ科															
410	種子	シラネアオイ			追加											絶滅危急種(Vu)	
411	種子	マタタビ科															
412	種子	サルナシ(コクワ)															
413	種子	ミヤママタタビ															
414	種子	マタタビ															
415	種子	オトギリソウ科															
416	種子	トモエソウ															
417	種子	オトギリソウ															
418	種子	ハイオトギリ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	イワオトギリ (ハイオトギリ)(ヒダカオトギリ、オオバオトギリを含む)	⑤d	⑥								
419	種子	エゾオトギリ			そのまま		エゾオトギリ	⑤b	⑥								絶滅危惧Ⅱ類 (Vu)
420	種子	ケシ科															
421	種子	クサノオウ															
422	種子	エゾエンゴサク															
423	種子	エゾキケマン															
424	種子	コマクサ					コマクサ	②	④a	⑤d	⑥					希少種 (R)	
425	種子	アブラナ科															
426	種子	ミヤマハタザオ					ミヤマハタザオ	④a	⑤d								
427	種子	エゾハタザオ															
428	種子	エゾノイワハタザオ					エゾノイワハタザオ	⑤d									
429	種子	ハマハタザオ															
430	種子	ヤマガラシ			追加	内田氏要相談											
431	種子	ハルザキヤマガラシ															
432	種子	セイヨウアブラナ(アブラナ)															
433	種子	ナズナ															
434	種子	コンロンソウ															
435	種子	オオバタネツケバナ(ヤマタネツケバナ)															
436	種子	トモシリソウ			そのまま		トモシリソウ エゾイヌナズナ (シロバナノイヌナズ)	⑤b								絶滅危急種(Vu)	絶滅危惧Ⅱ類 (Vu)
437	種子	エゾイヌナズナ(シロバナノイヌナズナ)			追加	内田氏要相談		①b	②	⑤f							
438	種子	エゾスズシロ			追加	内田氏要相談										絶滅危惧種(En)	絶滅危惧ⅠA類 (CR)
439	種子	ハマタイセイ			追加												
440	種子	マメグンバイナズナ															
441	種子	ハクセンナズナ			そのまま		ハクセンナズナ	⑤k	⑥								
442	種子	スカシタコボウ															
443	種子	キレハイスガラシ															
444	種子	ハタザオガラシ															
445	種子	カキネガラシ															
446	種子	ハタザオ															
447	種子	モウセンゴケ科															
448	種子	モウセンゴケ			そのまま		モウセンゴケ	④b	⑤j								
449	種子	ベンケイソウ科															
450	種子	カラフトミセバヤ			追加												
451	種子	ムラサキベンケイソウ															絶滅危惧Ⅱ類
452	種子	ミツバベンケイソウ															
453	種子	コモチレンゲ			そのまま		コモチレンゲ	②	⑤f	⑦							絶滅危惧Ⅱ類 (Vu)
454	種子	キリンソウ				エゾノキリンソウでは？											
455	種子	ホソバイワベンケイ			そのまま		ホソバイワベンケイ (アオノイワベンケイ)	①b	②	⑤d							
456	種子	イワベンケイ			そのまま		イワベンケイ	⑤b									
457	種子	ツルマンネングサ															
458	種子	ユキノシタ科															
459	種子	トリアシショウマ															
460	種子	アラシグサ			そのまま		アラシグサ	⑤i									
461	種子	ツルネコノメソウ															
462	種子	ネコノメソウ															
463	種子	チシマネコノメ															
464	種子	ノリウツギ			追加												
465	種子	ツルアジサイ															
466	種子	ウメバチソウ(エゾウメバチソウとコウメバチソウを含む)			そのまま		ウメバチソウ (エゾウメバチソウを含む)	⑤k									
467	種子	エゾスグリ															
468	種子	トカスグリ															
469	種子	トカチスグリ			そのまま		トカチスグリ	①b	⑦								絶滅危惧Ⅱ類
470	種子	シコタンソウ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	シコタンソウ (レブンクモマガサ)	⑤b	⑤d								

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（5/11）

471	種子	ダイヤモンドソウ			そのまま		ダイヤモンドソウ	⑤f	⑥						
472	種子	エゾクロクモソウ			そのまま		エゾクロクモソウ	⑤k							
473	種子	フキユキノシタ			追加										
474	種子	チシマクモマグサ			そのまま		チシマクモマグサ	①b	②	⑤d					
475	種子	ヤマハナソウ			そのまま		ヤマハナソウ	⑤b	⑦						
476	種子	イワガラミ													
477	種子	ズタヤクシュ													
478	種子	バラ科													
479	種子	キンミズヒキ													
480	種子	アズキナシ													
481	種子	ヤマブキショウマ													
482	種子	タカネザクラ(ミネザクラ)			そのまま	内田氏リスト.種名を採用	ミネザクラ (チシマザクラを含む)	⑥							
483	種子	チシマザクラ			追加										
484	種子	オオヤマザクラ(エゾヤマザクラ)													
485	種子	クロバナロウゲ			追加										
486	種子	オニシモツケ													
487	種子	エゾノシモツケソウ			追加										
488	種子	ノウゴウイチゴ													
489	種子	シロバナノヘビイチゴ(エゾクサイチゴ)			追加										
490	種子	オランダイチゴ													
491	種子	オオダイコンソウ													
492	種子	ミヤマダイコンソウ			そのまま		ミヤマダイコンソウ	⑤b	⑥						
493	種子	カラフトダイコンソウ													
494	種子	チングルマ					チングルマ	⑤i	⑥						
495	種子	エゾノウワミズザクラ			そのまま										
496	種子	シウリザクラ													
497	種子	エゾツルキンバイ			追加	海岸の塩湿地に生息 するため。									
498	種子	ヒメヘビイチゴ													
499	種子	イワキンバイ					イワキンバイ	⑤b							
500	種子		削除	分布しないのではない か？	削除		キンロバイ	②	⑥	⑦				希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
501	種子	ツルキジムシロ													
502	種子	ミヤマキンバイ			追加	内田氏要相談									
503	種子	チシマキンバイ			そのまま		チシマキンバイ	⑤f	⑥						
504	種子	メアカンキンバイ			そのまま		メアカンキンバイ	①b	②	⑤d					絶滅危惧Ⅱ類
505	種子	ヒロハノカワラサイコ													絶滅危惧Ⅱ類
506	種子	エゾノミツトソウ													
507	種子	キジムシロ													
508	種子	オオタカネバラ			そのまま		オオタカネバラ	⑥	⑦						
509	種子	カラフトイバラ			そのまま		カラフトイバラ	⑥	⑦					希少種 (R)	
510	種子	ハマナス(ハマナシ)			そのまま		ハマナス (ハマナシ)	⑤f	⑥	⑦					
511	種子	クマイチゴ													
512	種子	エゾイチゴ(カナヤマイチゴを含む)													
513	種子	ナウシロイチゴ													
514	種子	コガネイチゴ			そのまま		コガネイチゴ	⑥							
515	種子	エビガライチゴ(ウラジロイチゴ)													
516	種子	ヒメコヨウイチゴ													
517	種子	タカネトウウチソウ			そのまま	内田氏リスト.種名を採用	(ケトウウチソウを含 む)	⑤d	⑥						
518	種子	ナガボノワレモコウ													
519	種子	チシマワレモコウ													
520	種子	ホザキナナカマド													
521	種子	ナナカマド													
522	種子	ウラジロナナカマド													
523	種子	タカネナナカマド			追加	タカネナナカマド(ミヤマナ カマドを含む)にしては？									
524	種子	マルバシモツケ			そのまま	内田氏リスト.種名を採用	マルバシモツケ(アボイン モツケを含む。)	⑤d	⑥						
525	種子	エゾノマルバシモツケ			そのまま		エゾノマルバシモツケ	⑤d	⑥						
526	種子	エゾシモツケ			そのまま	内田氏リスト.種名を採用	エゾシモツケ (エゾノシロバナシモツケ)	⑥							絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
527	種子		削除	外から侵入してきたも のではないか？	追加	内田氏要相談	ホザキシモツケ	⑥							
528	種子	コキンバイ													
529	種子	マメ科													
530	種子	イタチハギ													
531	種子	ウスバヤブマメ													
532	種子	エゾモメンヅル(チシマモメンヅル)			追加									絶滅危惧種(En)	絶滅危惧ⅠA類 (CR)
533	種子	ヌスビトハギ													
534	種子	カラフトゲンゲ(チシマゲンゲを含む)			追加									希少種 (R)	絶滅危惧ⅠA類 (CR)
535	種子	ハマエンドウ													
536	種子	エゾノレンリソウ													
537	種子	ヤマハギ(エゾヤマハギ)													
538	種子	ミヤコグサ													
539	種子	ルビナス(ノボリフジ)													
540	種子	イヌエンジュ													
541	種子	シロバナシナガワハギ(コゴメハギ)													
542	種子	ハリエンジュ(ニセアカシア)													
543	種子	センダイハギ			そのまま		センダイハギ	⑤f	⑥						
544	種子	クスタマツメクサ													
545	種子	タチオランダゲンゲ													
546	種子	シャジクソウ			そのまま		シャジクソウ	②	⑤f	⑥					
547	種子	ムラサキツメクサ													
548	種子	シロツメクサ													
549	種子	ツルフジバカマ													
550	種子	クサフジ													
551	種子	ヒロハクサフジ													
552	種子	ナンテンハギ													
553	種子	カタバミ科													
554	種子	コミヤマカタバミ													
555	種子	エゾタチカタバミ													
556	種子	フウロソウ科													
557	種子	チシマフウロ			そのまま	内田氏リスト.種名を採用	チシマフウロ (トカチフウロ)(シロバナフ ウロを含む。)	⑥							
558	種子	ダシナイフウロ													
559	種子	タチフウロ													
560	種子	イチゲフウロ			そのまま		イチゲフウロ	⑥							
561	種子	ゲンノショウコ													
562	種子	エゾフウロ			そのまま	エゾフウロ(ハマフウロ を含む)にしては？	エゾフウロ	⑥							
563	種子	ハマフウロ					ハマフウロ	⑥							
564	種子	ユズリハ科													
565	種子	エゾユズリハ													
566	種子	ミカン科													
567	種子	キハダ													
568	種子	ツルシキミ													
569	種子	ニガキ科													
570	種子	ニガキ													
571	種子	ウルシ科													
572	種子	ツタウルシ													
573	種子	ヤマウルシ													
574	種子	カエデ科													
575	種子	ハウチワカエデ(メイゲツカエデ)													
576	種子	エゾイタヤ													
577	種子	アカイタヤ													
578	種子	ミネカエデ													
579	種子	オガラバナ													
580	種子	ツリフネソウ科													
581	種子	キツリフネ													
582	種子	ツリフネソウ			追加	内田氏要相談									
583	種子	モチノキ科													
584	種子	ハイヌツゲ													
585	種子	ツルツゲ													
586	種子	アカミノイヌツゲ													
587	種子	ニシキギ科													
588	種子	ツルウメモドキ(オニツルウメモドキを含 む)													
589	種子	コマユミ													
590	種子	ヒロハツリバナ													

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（6/11）

591	種子	ツリバナ														
592	種子	マユミ														
593	種子	ミツバウツギ科														
594	種子	ミツバウツギ			追加	内田氏要相談										
595	種子	ツゲ科														
596	種子	フッキソウ														
597	種子	ブドウ科														
598	種子	ノブドウ														
599	種子	ヤマブドウ														
600	種子	シナノキ科														
601	種子	シナノキ														
602	種子	オオバボダイジュ(モイワボダイジュを含														
603	種子	アオイ科														
604	種子	ジャコウアオイ														
605	種子	ジンチョウゲ科														
606	種子	ナニワズ														
607	種子	カラスシキミ														
608	種子	スミレ科														
609	種子	エゾノタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。												
610	種子	キバナノコマノツメ	追加	個体数が少ない。	追加											
611	種子	ウスバスミレ			そのまま		ウスバスミレ	②	⑥							
612	種子	タチツボスミレ	削除	分布しないのではないか？												
613	種子	アオイスミレ														
614	種子	チシマウスバスミレ(ケウスバスミレ)			そのまま		チシマウスバスミレ(ケウスバスミレ)	⑤j	⑥				希少種 (R)		絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	
615	種子	シレットコスミレ	追加	個体数が少ない。	追加								希少種 (R)			
616	種子	オオバタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。											準絶滅危惧 (NT)	
617	種子	オオタチツボスミレ														
618	種子	タカネタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。	追加											
619	種子	スミレ														
620	種子	シロスミレ			追加											
621	種子	タニマスミレ	追加	個体数が少ない。	追加									絶滅危機種 (Cr)		絶滅危惧ⅠB類 (EN)
622	種子	アイヌタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。	追加											
623	種子	ミヤマスミレ														
624	種子	エゾアオイスミレ(マルバケスミレ)			追加											
625	種子	ツボスミレ(アギスミレを含む)														
626	種子	ミソハギ科														
627	種子	エゾミソハギ														
628	種子	アカバナ科														
629	種子	ミヤマタニタデ														
630	種子	タニタデ														
631	種子	ヤナギラン														
632	種子	ケゴンアカバナ														
633	種子	イワアカバナ														
634	種子	アシボソアカバナ			追加	高山に生息する種のため										
635	種子	カラフトアカバナ														
636	種子	ヒメアカバナ														
637	種子	ミヤマアカバナ			そのまま	高山に生息する種のため	ミヤマアカバナ	⑤i	⑤k							
638	種子	シロウマアカバナ			追加	高山に生息する種のため							希少種 (R)			
639	種子	エゾアカバナ			追加	内田氏要相談	エゾアカバナ	⑤k								
640	種子	ホソバアカバナ			追加											
641	種子	アカバナ														
642	種子	メマトイイグサ														
643	種子	オオマトイイグサ														
644	種子	タチモ	追加	特に個体数がすくな									希少種 (R)		準絶滅危惧 (NT)	
645	種子	ミスギ科														
646	種子	ゴゼンタチバナ					ゴゼンタチバナ	⑥								
647	種子	ミスギ														
648	種子		削除	分布しないのではないか？	追加	内田氏要相談	エゾゴゼンタチバナ	②	⑥				希少種 (R)		準絶滅危惧 (NT)	
649	種子	ウコギ科														
650	種子	ウド														
651	種子	タラノキ														
652	種子	コシアブラ														
653	種子	ハリギリ														
654	種子	セリ科														
655	種子	エソボウフウ														
656	種子	イワミツバ														
657	種子	アマニュウ														
658	種子	オオバセンキュウ														
659	種子	エゾノヨロイグサ														
660	種子	エゾニュウ														
661	種子	シヤク														
662	種子	ホタルサイコ			追加											
663	種子	コガネサイコ			追加											
664	種子	セントウソウ														
665	種子	ドクゼリ														
666	種子	エゾノシシウド														
667	種子	ミヤマセンキュウ														
668	種子	カラフトニンジン			追加	内田氏要相談	カラフトニンジン	⑥								
669	種子	ミツバ														
670	種子	ノラニンジン														
671	種子	ハマボウフウ			追加											
672	種子	オオハナウド														
673	種子	ヤマチドメ(オオチドメ)														
674	種子	マルバトウキ														
675	種子	セリ														
676	種子	シラネニンジン			そのまま		シラネニンジン	⑤j								
677	種子	イブキゼリモドキ														
678	種子	ヤブニンジン														
679	種子	ハクサンボウフウ					ハクサンボウフウ(エゾノハクサンボウフウを含む。)	⑤i	⑥							
680	種子	カワラボウフウ														
681	種子	カノツメソウ(ダケゼリ)														
682	種子	オオカサモチ														
683	種子	ウマノミツバ														
684	種子	ヌマゼリ(サワゼリ)			追加											
685	種子	ヤブジラミ														
686	種子	双子葉植物合弁花類														
687	種子	イワウメ科														
688	種子	イワウメ			そのまま		イワウメ	⑤d	⑥							
689	種子	ツツジ科														
690	種子	ヒメジャクナゲ			そのまま		ヒメジャクナゲ	⑤b	⑤j	⑥						
691	種子	コメバツガザクラ			そのまま		コメバツガザクラ	⑤g	⑥							
692	種子	ウラシマツツジ			そのまま		ウラシマツツジ	⑤g	⑥							
693	種子	チシマツガザクラ			そのまま		チシマツガザクラ	②	⑤g						絶滅危惧Ⅱ類	
694	種子	イワヒゲ			そのまま		イワヒゲ	⑤b								
695	種子	ミヤマホツツジ			そのまま		ミヤマホツツジ	⑥								
696	種子	アカモノ														
697	種子	シラタマノキ			そのまま		シラタマノキ	⑥								
698	種子	ジムカデ			そのまま		ジムカデ	⑤b								
699	種子		削除	分布しないのではないか？	そのまま	内田氏要相談	ヒメインツツジ	⑤j	⑥				希少種 (R)			
700	種子	イソツツジ			そのまま		イソツツジ(エゾイソツツジ)	⑤j	⑥							

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（7/11）

701	種子	ハナヒリノキ														
702	種子	エゾウラジロハナヒリノキ														
703	種子	ミネズオウ			そのまま		ミネズオウ	⑤g	⑥							
704	種子	コヨウラクツツジ														
705	種子	アオノツガザクラ			そのまま		アオノツガザクラ	⑤j	⑥							
706	種子	エゾノツガザクラ			そのまま		エゾノツガザクラ	⑤j	⑥							
707	種子	コエゾツガザクラ			追加											
708	種子		削除	分布しないのではない か？	そのまま	内田氏要相談	ナガバツガザクラ	①b	②	⑤b						
709	種子	キバナシャクナゲ			そのまま		キバナシャクナゲ	⑤g	⑤i	⑥						
710	種子		削除	分布しないのではない か？	そのまま	内田氏要相談	コメツツジ	⑤g	⑥	⑦						
711	種子	ハクサンシャクナゲ			そのまま	ハクサンシャクナゲ(シロバ ナシャクナゲ、エゾシャクナ ゲ)にしては？	ハクサンシャクナゲ、エゾ シャクナゲを含む	⑥	⑦							
712	種子	エゾツツジ			そのまま		エゾツツジ	⑤b	⑤g	⑥						
713	種子	ウスノキ														
714	種子	アクシバ														
715	種子				そのまま	内田氏要相談	ヒメツルコケモモ	⑤j							絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	
716	種子	クロウスゴ														
717	種子	ツルコケモモ			そのまま		ツルコケモモ	⑤j								
718	種子	イワツツジ			そのまま		イワツツジ	②	⑦							
719	種子	オオバスノキ														
720	種子	クロマメノキ			そのまま		クロマメノキ	④a	⑥							
721	種子	コケモモ			そのまま		コケモモ	⑥	⑦							
722	種子	イチヤクソウ科														
723	種子	ウメガサソウ														
724	種子	ギンリョウソウ			そのまま		ギンリョウソウ	④c								
725	種子	コイチヤクソウ			そのまま		コイチヤクソウ	②	⑥							
726	種子	コバノイチヤクソウ			そのまま		コバノイチヤクソウ	⑥	⑦							
727	種子	カラフトイチヤクソウ	追加	個体数が少ない。	追加										希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類
728	種子	イチヤクソウ														
729	種子	ジンヨウイチヤクソウ	そのまま	個体数は少なくはな	そのまま		ジンヨウイチヤクソウ	②	⑥							
730	種子	ガンコウラン科														
731	種子	ガンコウラン			そのまま		ガンコウラン	④a	⑤g	⑥	⑦					
732	種子	サクラソウ科														
733	種子	ウミミドリ			そのまま	内田氏リスト 種名を採 用	ウミミドリ (シオマツバ)	⑤e	⑥							
734	種子	ヤナギトラノオ			そのまま		ヤナギトラノオ	⑤j	⑥							
735	種子	クサレダマ														
736	種子	エゾコザクラ			そのまま	内田氏リスト 種名を採 用	エゾコザクラ (リシリコザクラ)	⑤i	⑥						希少種 (R)	
737	種子	ユキワリコザクラ			そのまま	内田氏リスト 種名を採 用	ユキワリコザクラ(シロバナ サマニユキワリを含む。)	②	⑤b	⑦					絶滅危惧種(Vu)	
738	種子	レブンコザクラ			追加										希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
739	種子	エゾオオサクラソウ			そのまま		エゾオオサクラソウ	①b	⑤e	⑤i	⑦				希少種 (R)	
740	種子	ツマトリソウ(コツマトリソウを含む)			そのまま	内田氏リスト 種名を採 用	ツマトリソウ	⑥								
741	種子				削除	ツマトリソウ(コツマトリソウ を含む)に統合しては？	コツマトリソウ	⑤j								
742	種子	モクセイ科														
743	種子	アオダモ														
744	種子	ヤチダモ														
745	種子	エゾイボタ														
746	種子	ハシンドイ														
747	種子	リンドウ科														
748	種子				削除		ミヤマリンドウ	⑤i								
749	種子	エゾリンドウ			そのまま		エゾリンドウ	⑤j	⑥	⑦						
750	種子	ホロムイリンドウ			そのまま		ホロムイリンドウ	⑤j	⑥	⑦					希少種 (R)	
751	種子	エゾオヤマリンドウ			そのまま		エゾオヤマリンドウ	⑥	⑦							
752	種子	フデリンドウ														
753	種子				削除		チシマリンドウ	②	⑤g						希少種 (R)	準絶滅危惧 (NT)
754	種子	ハナイカリ			そのまま		ハナイカリ	⑤d	⑤g							
755	種子	チシマセンブリ			そのまま		チシマセンブリ	⑤f	⑥							
756	種子		削除	分布しないのではない か？	削除		タカネセンブリ	⑤d	⑤g	⑥						
757	種子	ツルリンドウ														
758	種子	ホソバツルリンドウ	追加	個体数が少ない。	追加											絶滅危惧Ⅱ類
759	種子	ミツガシワ科														
760	種子	イワイチョウ			追加											
761	種子	ミツガシワ					ミツガシワ	⑤j	⑤k	⑥						
762	種子	キョウチクトウ科														
763	種子	バシクルモン			追加										絶滅危惧種(Vu)	絶滅危惧Ⅱ類
764	種子	ガガイモ科														
765	種子	イケマ														
766	種子	ナス科														
767	種子	オオマルバノホロシ			追加											
768	種子	イヌホオズキ														
769	種子	ヒルガオ科														
770	種子	ヒロハヒルガオ														
771	種子	ヒルガオ														
772	種子	ハマヒルガオ														
773	種子	ハナシノブ科														
774	種子	クサキョウチクトウ(フロックス)														
775	種子	アカネ科														
776	種子	クルマバソウ														
777	種子	エゾノヨツバムグラ														
778	種子	オオバノヨツバムグラ														
779	種子	トゲナシムグラ(カスミムグラ)														
780	種子	ホソバノヨツバムグラ														
781	種子	オククルマムグラ														
782	種子	キバナカワラマツバ														
783	種子	エゾカワラマツバ														
784	種子	ツルアリドオシ														
785	種子	アカネムグラ														
786	種子	ムラサキ科														
787	種子	ハマベンケイソウ			そのまま		ハマベンケイソウ	⑤f	⑥							
788	種子				削除		エゾルリソウ	①b	⑤b	⑤d	⑦					絶滅危惧ⅠA類 (CR)
789	種子	ノハラムラサキ														
790	種子	ウスレナグサ														
791	種子		削除	分布しないのではない か？	削除		エゾムラサキ	⑥	⑦							
792	種子	ヒレハリソウ(コンフリー)														
793	種子	シソ科														
794	種子	カワミドリ														
795	種子	クルマバナ														
796	種子	ヤマクルマバナ(エゾクルマバナ)														
797	種子	ミヤマトウバナ														
798	種子	ムシャリンドウ			そのまま		ムシャリンドウ	②	⑥	⑦					絶滅危惧種(Vu)	絶滅危惧Ⅱ類
799	種子	ナギナタコウジュ														
800	種子	チシマオドリコソウ														
801	種子	カキドオシ														
802	種子	オドリコソウ														
803	種子	エゾシロネ														
804	種子	ハッカ(エゾハッカ)														
805	種子	ミソガワソウ														
806	種子	ウツボグサ														
807	種子	ヒメナミキ														
808	種子	エゾタツナミソウ			そのまま		エゾタツナミソウ	②	⑥	⑦						
809	種子	ヤマタツナミソウ			追加											
810	種子	ナミキソウ														

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（8/11）

811	種子	エゾイヌゴマ													
812	種子	ツルニガクサ													
813	種子	テイネニガクサ			追加									希少種 (R)	準絶滅危惧 (NT)
814	種子	イブキジャコウソウ			そのまま		イブキジャコウソウ	⑤b	⑤d	⑤g	⑦				
815	種子	ハエドクソウ科													
816	種子	ハエドクソウ													
817	種子	ゴマノハグサ科													
818	種子	キツネノテブクロ (ジギタリス)													
819	種子	デシマコゴメグサ			そのまま										
820	種子	ウンラン													
821	種子	ホソバウンラン													
822	種子	ミソホウスズキ													
823	種子	オオバミソホウスズキ													
824	種子	ミヤマシオガマ			そのまま		ミヤマシオガマ	⑤g	⑥					希少種 (R)	
825	種子	ヨツバシオガマ			追加										
826	種子	シオガマギク			追加										
827	種子	ネムロシオガマ			そのまま		ネムロシオガマ	②	⑥					希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
828	種子	エゾシオガマ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	エゾシオガマ (ヒロードエゾシオガマを含む)	⑤e	⑤i	⑥					
829	種子	イワブクロ					イワブクロ (タルマエソウ)	⑤a	⑤d						
830	種子	キクバクワガタ			そのまま	キクバクワガタ (ホソバキクバクワガタを含む)にしては？	キクバクワガタ (シラゲキクバクワガタ、ホソバキクバクワガタ、アボイクワガタを含む)	①b	②	⑤b					
831	種子	エゾヒナノウスツボ													
832	種子	ヒロードモウズイカ													
833	種子	エソノカワジシャ													
834	種子	タチイヌノフグリ													
835	種子	オオイヌノフグリ													
836	種子	テングクワガタ			追加										
837	種子	エゾヒメクワガタ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	エゾヒメクワガタ (シロバナエゾヒメクワガタ)	⑤i	⑥						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
838	種子	エゾクガイソウ													
839	種子	ハマウツボ科													
840	種子	ハマウツボ			そのまま		ハマウツボ	②	⑤f					希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類
841		キヨスミウツボ	追加	個体数が少ない。										希少種 (R)	
842	種子	オオバコ科													
843	種子	オオバコ													
844	種子	エゾオオバコ													
845	種子	ヘラオオバコ													
846	種子	トウオオバコ													
847	種子	タヌキモ科													
848	種子		削除	分布しないのではないか？	そのまま		ムシトリスミレ	④b	⑥					希少種 (R)	
849	種子	タヌキモ	追加	特に個体数が少ない。										希少種 (R)	準絶滅危惧 (NT)
850	種子	キキョウ科													
851	種子	モイワシャジン			そのまま		モイワシャジン	①b	②	⑥					
852	種子	ツリガネニンジン													
853	種子	デシマギキョウ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	デシマギキョウ (シロバナノデシマギキョウを含む。)	⑤b	⑤g	⑥					
854	種子	イワギキョウ			そのまま	内田氏要相談	イワギキョウ	⑤i	⑥						
855	種子	サワギキョウ			そのまま	内田氏要相談	サワギキョウ	⑤j	⑤k	⑥					
856	種子	タニギキョウ													
857	種子	スイカズラ科													
858	種子	リンネソウ			そのまま		リンネソウ	⑥	⑦						
859	種子	エゾヒョウタンボク			追加										絶滅危惧Ⅱ類
860	種子	ケヨノミ (クロミノウグイスカグラを含む)			そのまま		ケヨノミ	⑥							
861	種子	デシマヒョウタンボク			追加										絶滅危惧Ⅱ類
862	種子	ネムロブシダマ			そのまま		ネムロブシダマ	②	⑥						絶滅危惧Ⅱ類
863	種子	ベニバナヒョウタンボク	追加	シカの食害が多い。	そのまま		ベニバナヒョウタンボク	②	⑥						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
864	種子	エゾニワトコ			追加										
865	種子	オオカメノキ													
866	種子	カンボク													
867	種子	ミヤマガマズミ													
868	種子	ウコンウツギ			そのまま		ウコンウツギ	⑥							
869	種子	レンブクソウ科													
870	種子	レンブクソウ													
871	種子	オミナエシ科													
872	種子	マルバキンレイカ			そのまま		マルバキンレイカ	②	⑥						
873	種子	オミナエシ													
874	種子	デシマキンレイカ (タカネオミナエシ)			追加										
875	種子	オトコエシ													
876	種子	カノコソウ	追加	特に個体数が少ない。	追加										
877	種子	キク科													
878	種子	ノコギリソウ													
879	種子	セイヨウノコギリソウ													
880	種子	エゾノコギリソウ			そのまま		エゾノコギリソウ	⑥							
881	種子	ノブキ													
882	種子	ヤマノハハコ													
883	種子	エゾウサギギク			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	ウサギギク (エゾウサギギクを含む)	⑤j	⑥						
884	種子	サマニヨモギ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	サマニヨモギ (シロサマニヨモギを含む)	②	⑤g	⑥					
885	種子	イワヨモギ			そのまま		イワヨモギ (カムイヨモギ)	②	⑤f						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
886	種子	ヨモギ													
887	種子	オトコヨモギ													
888	種子	ハマオトコヨモギ													
889	種子	イヌヨモギ													
890	種子	ヒロハウラジロヨモギ (マシュウヨモギを含む)			そのまま		オオワタヨモギ (ヒロハウラジロヨモギ)	①b							
891	種子	シコタンヨモギ			追加										絶滅危惧Ⅱ類
892	種子	オオヨモギ													
893	種子				追加	エゾノユキヨモギ									
894	種子	アサギリソウ			そのまま		アサギリソウ	⑤b	⑤d	⑥	⑦				
895	種子	シロヨモギ													
896	種子	エゾゴマナ													
897	種子	エゾノコンギク													
898	種子	シラヤマギク													
899	種子	エゾノタウコギ													
900	種子	エゾノキツネアザミ													
901	種子	ミヤマヤブタバコ													
902	種子	デシマコハマギク			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	コハマギク (デシマコハマギクを含む)	②	⑤f	⑥	⑦			希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
903	種子	セイヨウトゲアザミ													
904	種子	デシマアザミ (ミヤマサワアザミを含む)													
905	種子	エゾノサワアザミ													
906	種子	タカアザミ													
907	種子	アメリカオニアザミ (セイヨウオニアザミ)													
908	種子	ヒメムカシヨモギ													
909	種子	ヤネタビラコ													
910	種子				削除		コハマギク (デシマコハマギクを含む)	②	⑤f	⑥	⑦			希少種 (R)	

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（9/11）

911	種子	エゾムカシヨモギ			そのまま	エゾムカシヨモギ(ヒロハムカシヨモギを含む)にしてエゾムカシヨモギ(ヒロハムカシヨモギを含む)に統合し	エゾムカシヨモギ	⑤d	⑥	⑦						
912	種子	ヒロハムカシヨモギ			削除											
913	種子	ヒメジョオン														
914	種子	ハルジオン														
915	種子	ミヤマアズマギク			そのまま		ミヤマアズマギク	②	⑤i	⑥						
916	種子	ヨツバヒヨドリ														
917	種子	ヒヨドリバナ														
918	種子	エダウチチチコグサ														
919	種子	コウリンタンポポ														
920	種子	キバナコウリンタンポポ														
921	種子	ヤナギタンポポ														
922	種子	フタナ(タンポポモドキ)														
923	種子	カセンソウ														
924	種子	ニガナ														
925	種子	シロバナニガナ														
926	種子	ハマニガナ														
927	種子	アキノノゲシ														
928	種子	ヤマニガナ														
929	種子	エゾムラサキニガナ														
930	種子	センボンヤリ														
931	種子		削除	分布しないのではないか？	削除		エゾウスユキソウ(レブンウスユキソウ)	①a	②	⑤g	⑥	⑦		絶滅危急種(Vu)	絶滅危惧ⅠB類(EN)	
932	種子	フランスギク														
933	種子	トウゲブキ			そのまま		トウゲブキ	⑥								
934	種子	イヌカミツレ														
935	種子	コシカギク														
936	種子	シカギク			そのまま	内田氏要相談	シカギク	⑤f	⑥	⑦						
937	種子	ミミコウモリ														
938	種子	ヨブスマソウ														
939	種子	アキタブキ														
940	種子	コウゾリナ														
941	種子	カンチコウゾリナ			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	カンチコウゾリナ(タカネコウゾリナ)	⑤d	⑥							
942	種子	キヌガサギク(アラゲハンゴンソウ)														
943	種子	オオハンゴンソウ														
944	種子	ハナガサギク(ヤエザキハンゴンソウ)														
945	種子	ナガバキタアザミ			そのまま		ナガバキタアザミ	①b	⑥							
946	種子	ハンゴンソウ														
947	種子	キオン														
948	種子	エゾオグルマ	追加	個体数が少ない。	そのまま		エゾオグルマ	⑤f	⑥							
949	種子	ノボロギク														
950	種子	オオアウダチソウ														
951	種子	コガネギク(ミヤマアキノキリンソウ)			そのまま	内田氏リスト_種名を採用	ミヤマアキノキリンソウ(コガネギク)(キリガミネアキノキリンソウを含む)	⑥	⑦							
952	種子	オニノゲシ														
953	種子	ハチジョウナ														
954	種子	ノゲシ														
955	種子	エゾノモギギク			そのまま		エゾノモギギク							絶滅危惧種(En)		
956	種子	アカミタンポポ														
957	種子	セイヨウタンポポ														
958	種子	シコタンタンポポ			そのまま		シコタンタンポポ	①b	⑥							
959	種子	エゾタンポポ														
960	種子	単子葉植物														
961	種子	ホロムイソウ科														
962	種子	ホロムイソウ			追加											
963	種子	ホソバノシバナ	追加	個体数が少ない。	追加										絶滅危惧Ⅱ類	
964	種子	ヒルムシロ科														
965	種子	フトヒルムシロ														
966	種子	オヒルムシロ														
967	種子	アママ科														
968	種子	スガモ			追加	内田氏要相談										
969	種子	オオアママ			追加	内田氏要相談										
970	種子	スゲアママ			追加	内田氏要相談								絶滅危惧Ⅱ類		
971	種子	アママ			追加	内田氏要相談								準絶滅危惧(NT)		
972	種子	コアママ			追加	内田氏要相談										
973	種子	ユリ科														
974	種子	エゾネギ			そのまま		エゾネギ(エゾアサツキ)	②	⑥	⑦						
975	種子	ヒメエゾネギ			追加											
976	種子	ミヤマラッキョウ	追加	シカの食害が多い。	そのまま		ミヤマラッキョウ	②	⑤d	⑥						
977	種子	キョウジャニンニク														
978	種子	キジカクシ														
979	種子	オオウバユリ														
980	種子	ツバメオモト	そのまま	個体数は少なくはな	そのまま		ツバメオモト	②	⑥							
981	種子	スズラン			追加											
982	種子	ホウチャクソウ														
983	種子	チゴユリ														
984	種子	クロユリ			そのまま		クロユリ	②	⑥	⑦				希少種(R)		
985	種子	キバナノアマナ	追加	個体数は少なくはな	そのまま		キバナノアマナ	②	⑥	⑦						
986	種子	エゾヒメアマナ	そのまま	特に個体数が少ない。	そのまま		エゾヒメアマナ	①b	②					希少種(R)	絶滅危惧Ⅱ類	
987	種子	ショウジョウバカマ														
988	種子	ゼンテイカ(エゾゼンテイカ、エゾカンソウ、ニッコウキスゲ)	追加	シカの食害が多い。	そのまま	ゼンテイカ(エゾゼンテイカ、エゾカンソウ)にしては？	ニッコウキスゲ(エゾゼンテイカ(エゾカンソウ)、ゼンテイ	⑤j	⑥							
989	種子	エゾキスゲ			そのまま		エゾキスゲ	⑥								
990	種子	タチギボウシ	追加	シカの食害が多い。	そのまま		タチギボウシ	⑥								
991	種子	エゾスカシユリ			そのまま		エゾスカシユリ	⑤f	⑥	⑦						
992	種子				そのまま	内田氏要相談	クルマユリ	②	⑥							
993	種子	チシマアマナ			そのまま		チシマアマナ	⑤b	⑤g							
994	種子	マイヅルソウ														
995	種子	ヒメマイヅルソウ	追加	特に個体数が少ない。												
996	種子	クルマバツクバネソウ														
997	種子	ヒメイズイ														
998	種子	オオアマドコロ														
999	種子	ユキザサ														
1000	種子	オオバタケシマラン														
1001	種子	ヒメタケシマラン														
1002	種子	チシマゼキショウ	追加	個体数が少ない。	そのまま	内田氏リスト_種名を採用	チシマゼキショウ(リシリゼキショウ)	⑤g	⑤i	⑥	⑦					
1003	種子	ヒメイワショウブ			追加											
1004	種子	エンレイソウ			そのまま	エンレイソウ(クロミノエンレイソウを含む)にしては？	エンレイソウ	②	⑥	⑦						
1005	種子	クロミノエンレイソウ			削除	エンレイソウ(クロミノエンレイソウを含む)に統合して										
1006	種子	オオバナノエンレイソウ			そのまま		オオバナノエンレイソウ	②	⑥	⑦						
1007	種子	ミヤマエンレイソウ			そのまま		ミヤマエンレイソウ(シロバナエンレイソウ)	②	⑥	⑦						
1008	種子	シラオイエンレイソウ													絶滅危惧Ⅱ類	
1009	種子	バイケイソウ														
1010	種子	アヤメ科														
1011	種子	ノハナショウブ														
1012	種子	キショウブ														
1013	種子	ヒオウギアヤメ			そのまま		ヒオウギアヤメ	⑤j	⑥	⑦						
1014	種子	ニワゼキショウ														
1015	種子	イグサ科														
1016	種子	ミヤマイ			追加										準絶滅危惧(NT)	
1017	種子	ヒメコウガイゼキショウ														
1018	種子	イ														
1019	種子	エゾホソイ			追加											
1020	種子	ドロイ			追加											

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（10/11）

1021	種子	ハマイ			追加														
1022	種子	ミヤマホソコウガイゼキショウ			追加												希少種 (R)		
1023	種子	タチコウガイゼキショウ																	
1024	種子	エゾノミクリゼキショウ			追加												希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)	
1025	種子	セキショウイ																絶滅危惧Ⅱ類	
1026	種子	クサイ																	
1027	種子	ハリコウガイゼキショウ																	
1028	種子	イヌイ																	
1029	種子	クモマスズメノヒエ			そのまま			クモマスズメノヒエ	⑤d	⑥								準絶滅危惧 (NT)	
1030	種子	スズメノヤリ																	
1031	種子	デシマスズメノヒエ			追加		内田氏要相談											情報不足 (DD)	
1032	種子	ヤマスズメノヒエ																	
1033	種子	タカネスズメノヒエ			そのまま		内田氏リスト.種名を採用	タカネスズメノヒエ (ミヤマスズメノヒエ)	⑤g	⑥									
1034	種子	ヌカボシソウ																	
1035	種子	ミヤマヌカボシソウ																	
1036	種子	クシロボシクサ	追加		特に個体数が少ない。												希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類	
1037	種子	カラフトボシクサ	追加		特に個体数が少ない。												希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類	
1038	種子	ツユクサ科																	
1039	種子	ツユクサ																	
1040	種子	イネ科																	
1041	種子	ヤマヌカボ																	
1042	種子	ミヤマヌカボ			そのまま			ミヤマヌカボ	⑤g	⑥									
1043	種子	ユスカグサ																	
1044	種子	コミヤマヌカボ			そのまま			コミヤマヌカボ	⑤e										
1045	種子	エソヌカボ																	
1046	種子	ハイユスカグサ																	
1047	種子	スズメノテッポウ																	
1048	種子	ハルガヤ																	
1049	種子	カズノグサ (ミノゴメ)																	
1050	種子	ヤマカモジグサ																	
1051	種子	ハマチャヒキ																	
1052	種子	スズメノチャヒキ																	
1053	種子	キツネガヤ																	
1054	種子	ホガエリガヤ																	
1055	種子	ヤマアワ																	
1056	種子	ヒメノガリヤス																	
1057	種子	イワノガリヤス																	
1058	種子	デシマガリヤス			追加														
1059	種子	タカネノガリヤス																	
1060	種子	ミヤマノガリヤス			そのまま			ミヤマノガリヤス	⑤g	⑥									
1061	種子	カモガヤ (オーチャードグラス)																	
1062	種子				そのまま			タカネコムススキ	①a	⑤g									
1063	種子	ヒロハノコムススキ			追加														
1064	種子	コムススキ			追加														
1065	種子	イヌビエ																	
1066	種子	ハナムギ			追加													絶滅危惧ⅠA類 (CR)	
1067	種子	エゾムギ			追加														
1068	種子	ウシノケグサ																	
1069	種子	ヒロハノウシノケグサ																	
1070	種子	オオウシノケグサ																	
1071	種子	ミヤマドジョウツナギ	追加		個体数が少ない。														
1072	種子	ヒロバドジョウツナギ																	
1073	種子	カラフトドジョウツナギ																	
1074	種子	ミヤマコウボウ			そのまま			ミヤマコウボウ	⑤g	⑤i	⑥								
1075	種子	コウボウ																	
1076	種子	ミノボロ			追加														
1077	種子	テンキグサ																	
1078	種子	コメガヤ																	
1079	種子	イブキヌカボ																	
1080	種子	ススキ																	
1081	種子	コシノネズミガヤ (ミヤマネズミガヤ)																	
1082	種子	ネズミガヤ																	
1083	種子	ヌカキビ																	
1084	種子	クサヨシ																	
1085	種子	オオアワガエリ (チモシー)																	
1086	種子	ヨシ																	
1087	種子	スズメノカタビラ																	
1088	種子	ヤマミゾイチゴツナギ																	
1089	種子	カラフトイチゴツナギ			追加														
1090	種子	ヒメカラフトイチゴツナギ															希少種 (R)		
1091	種子	ザラバナソモソモ			追加														
1092	種子	ホソバナソモソモ			追加												希少種 (R)		
1093	種子	ナガハグサ (ケンタッキーブルーグラス)																	
1094	種子	イブキソモソモ																	
1095	種子	オオスズメノカタビラ																	
1096	種子	アオイチゴツナギ																	
1097	種子	デシマドジョウツナギ																	
1098	種子	オクヤマザサ																	
1099	種子	オオクマザサ (センダイザサ・エゾミヤコザサ)																	
1100	種子	デシマザサ																	
1101	種子	クマイザサ																	
1102	種子	シコタンザサ			追加													絶滅危惧ⅠA類 (CR)	
1103	種子	フォーリーガヤ	追加		特に個体数が少ない。	追加													
1104	種子	アキノエノコログサ																	
1105	種子	ハマエノコロ																	
1106	種子	ハネガヤ																	
1107	種子	デシマカニツリ			そのまま		内田氏リスト.種名を採用	デシマカニツリ (カニツリススキ)	⑥										
1108	種子	サトイモ科																	
1109	種子	マムシグサ (コウライテンナンショウ)																	
1110	種子				そのまま		内田氏要相談	ヒメカイウ	②	⑤k	⑥	⑦					準絶滅危惧 (NT)		
1111	種子	ミズバショウ																	
1112	種子	ザゼンソウ																	
1113	種子	ミクリ科																	
1114	種子	ホソバウキミクリ	追加		特に個体数が少ない。	追加											希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類	
1115	種子	デシマミクリ	そのまま					デシマミクリ (タカネミクリ)	①a	②	⑤k	⑥					希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)	
1116	種子	タマミクリ	追加		特に個体数が少ない。													準絶滅危惧 (NT)	
1117	種子	ガマ科																	
1118	種子	ガマ																	
1119	種子	カヤツリグサ科																	
1120	種子	エナシヒゴクサ																	
1121	種子	ヒラギシスゲ																	
1122	種子	オハグロスゲ															希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)	
1123	種子	ショウジョウスゲ	追加		個体数が少ない。														
1124	種子	ヒメカワズスゲ																	
1125	種子	タルマイスゲ			追加												希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類	
1126	種子	チャシバスゲ																	
1127	種子	ヒメカンスゲ																	
1128	種子	ハクサンスゲ			追加														
1129	種子	ナルコスゲ																	
1130	種子	カサスゲ																	

表 3-2 知床植物全種リスト（内田植物リスト）での指定植物の見直し案（11/11）

1131	種子	ミヤマジュズゲ													
1132	種子	キタノカワズスゲ		追加											
1133	種子	ミヤマクロスゲ	そのまま	そのまま		ミヤマクロスゲ	⑤d	⑤g	⑥						
1134	種子	オクノカンスゲ													
1135	種子	ネムロスゲ		そのまま		ネムロスゲ	⑤f	⑥							準絶滅危惧 (NT)
1136	種子	イトキンスゲ		そのまま		イトキンスゲ	⑤i	⑤k	⑥						
1137	種子	コハリスゲ													
1138	種子	ホソバヒカゲスゲ													
1139	種子	カワラスゲ													
1140	種子	ヒロバスゲ													
1141	種子	ハガクレスゲ													
1142	種子	ヒゴクサ													
1143	種子	ハリガネスゲ	追加	シカ食あり。											
1144	種子	ヒカゲスゲ													
1145	種子	ムジナスゲ		追加											
1146	種子	アオスゲ													
1147	種子	イトアオスゲ													
1148	種子	ヤチスゲ		そのまま		ヤチスゲ	⑤j	⑥							
1149	種子	ムセンスゲ	追加	個体数が少ない。										希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類
1150	種子	ヒエスゲ													
1151	種子	ヤラメスゲ		追加											
1152	種子	エゾノコウボウムギ		追加											
1153	種子	ゴウソ													
1154	種子	キンチャクスゲ													
1155	種子	ミタケスゲ													
1156	種子	ホロムイスゲ(トマリスゲ)		そのまま		ホロムイスゲ	⑤j	⑥							
1157	種子	ヒメシラスゲ													
1158	種子	カウズスゲ													
1159	種子	ヒメスゲ													
1160	種子	グレースゲ													
1161	種子	タカネハリスゲ(ミガエリスゲ)		追加											準絶滅危惧 (NT)
1162	種子	サップロスゲ													
1163	種子	コウボウシバ		追加											
1164	種子	キンスゲ		追加		キンスゲ	⑤i	⑥							
1165	種子	イトヒクスゲ		追加											絶滅危惧Ⅱ類
1166	種子	ゴンゲンスゲ													
1167	種子	サドスゲ													
1168	種子	シュミットスゲ	追加	個体数が少ない。	追加									絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧ⅠA類 (CR)
1169	種子	リジリスゲ			追加										
1170	種子	シोटانسゲ			追加										絶滅危惧Ⅱ類
1171	種子	アズマナルコ													
1172	種子	タイセツイワスゲ		そのまま		ダイセツイワスゲ	④a	⑤d	⑥						
1173	種子	オオカワズスゲ													
1174	種子	ラウススゲ	追加	個体数が少ない。	追加										絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1175	種子	ヒメウシオスゲ		そのまま		ヒメウシオスゲ	②	⑤l	⑥						準絶滅危惧 (NT) 絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1176	種子	ミヤケスゲ	追加	個体数が少ない。	追加									希少種 (R)	
1177	種子	オオアセスゲ													
1178	種子	ヒロハオゼヌマスゲ	追加	個体数が少ない。	追加										準絶滅危惧 (NT)
1179	種子	ヌイオスゲ	追加	個体数が少ない。	追加										絶滅危惧Ⅱ類
1180	種子	オニナルコスゲ													
1181	種子	マツバイ	追加	個体数が少ない。											
1182	種子	エゾハリイ													
1183	種子	クロヌマハリイ		追加											
1184	種子	シロミノハリイ	追加	個体数が少ない。	追加									絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1185	種子	シカクイ	追加	個体数が少ない。											
1186	種子	サギスゲ	追加	シカの食害あり。											
1187	種子	ワタスゲ		そのまま		ワタスゲ	②	⑤j	⑥						
1188	種子	ミカツキグサ		追加											
1189	種子	ミネハリイ	追加	個体数が少ない。	追加										
1190	種子	タカネクロスゲ		追加		タカネクロスゲ	⑤k								絶滅危惧Ⅱ類
1191	種子	ヒメワタスゲ	追加	個体数が少ない。											準絶滅危惧 (NT)
1192	種子	アブラガヤ													
1193	種子	ラン科													
1194	種子	キンセイラン	追加	個体数が少ない。	追加									絶滅危惧種 (En)	絶滅危惧Ⅱ類
1195	種子	サルメンエビネ		そのまま		サルメンエビネ	②	⑥	⑦					絶滅危惧種 (En)	絶滅危惧Ⅱ類
1196	種子	ギンラン		追加											
1197	種子	ササバギンラン	追加	個体数が少ない。	追加										
1198	種子	アオチドリ		追加											
1199	種子	サイハイラン		そのまま		サイハイラン	⑥	⑦							
1200	種子	コイチヨウラン	追加	個体数が少ない。										絶滅危惧種 (En)	
1201	種子	エソススラン													
1202	種子	オニノヤガラ		追加											
1203	種子	アケボノシュスラン		そのまま		アケボノシュスラン	②	⑥	⑦						
1204	種子	ミヤマウスラ	追加	個体数が少ない。											
1205	種子	ヒメミヤマウスラ		そのまま		ヒメミヤマウスラ	②	⑦							
1206	種子	ノビネチドリ	そのまま	個体数は少なくはな	そのまま	ノビネチドリ	②	⑥							
1207	種子	ミヤマモジズリ		追加											
1208	種子	スズムシソウ		そのまま		スズムシソウ	②	⑥	⑦						
1209	種子	コフタバラン(フタバラン)		そのまま		フタバラン (コフタバラン)	⑥							希少種 (R)	
1210	種子	タカネフタバラン	追加	個体数が少ない。	追加									絶滅危急種 (Vu)	
1211	種子	ミヤマフタバラン	追加	個体数が少ない。										希少種 (R)	
1212	種子	ホザキイチヨウラン	追加	個体数が少ない。	追加										
1213	種子	アリドオシラン		追加										希少種 (R)	
1214	種子	ヒメムヨウラン	追加	個体数が少ない。	追加									絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧Ⅱ類 絶滅危惧ⅠA類 (CR)
1215	種子	カイサカネラン	追加	個体数が少ない。	追加										絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1216	種子		そのまま		削除	内田氏要相談	サカネラン	②	④c					絶滅危機種 (Cr)	
1217	種子	エゾサカネラン	追加	個体数が少ない。										絶滅危機種 (Cr)	
1218	種子	ハクサンチドリ		そのまま	内田氏リスト 種名を採用	ハクサンチドリ (ウズラバハクサンチ ドリ、シロバナハクサ ンチドリを含む)	⑤i	⑥							
1219	種子	コケイラン		そのまま		コケイラン	②	⑥	⑦						
1220	種子	タカネトンボ		追加											絶滅危惧Ⅱ類
1221	種子			そのまま	内田氏要相談	ミズチドリ	⑤j	⑤k	⑥						
1222	種子	ヒロハトシボソウ		追加											絶滅危惧Ⅱ類
1223	種子	エゾチドリ		追加		エゾチドリ	②								
1224	種子	キノチドリ		追加	キノチドリ(ミヤマチドリ を含む)にしては？										
1225	種子			ガッサンチドリ(ミヤマ チドリ改め)に統合して は？	削除	ミヤマチドリ								希少種 (R)	
1226	種子	オオヤマサギソウ	追加	個体数が少ない。											
1227	種子	ガッサンチドリ	追加	ガッサンチドリ(ミヤ マチドリ改め)にして	追加	内田氏要相談									絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1228	種子	ホソバノキノチドリ		そのまま		ホソバノキノチドリ	②	⑥							
1229	種子	トキシウ	追加	個体数が少ない。	追加									絶滅危急種 (Vu)	準絶滅危惧 (NT)
1230	種子	ネジバナ		追加											

表 3-3 指定植物への追加候補種リスト 225 種 (1/3)

* 種の追加は「聞き取りで追加」とされたもの。国・北海道で「絶滅危惧Ⅰ・Ⅱ類」に相当するもの。

内田 リストNo	種名	浅沼氏	浅沼氏_備考	佐藤氏	佐藤氏_備考	RDB(北海道)	RL(環境省)
11	オオミズゴケ						絶滅危惧I類(CR+EN)
36	ヒカリゴケ						絶滅危惧I類(CR+EN)
100	チシマヒカゲノカズラ			追加		希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類(EN)
112	ヒモカズラ	追加	個体数が少ない。				
113	エゾノヒモカズラ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
115	ヒメミズニラ	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危急種(Vu)	
117	ミズドクサ			追加			
120	ヒメハナワラビ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
125	コケシノブ	追加	個体数が少ない。	追加			
131	カラクサシダ			追加			
134	チャセンシダ	追加	個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	
139	オクヤマシダ			追加			
140	カラフトメンマ	追加	個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	
146	ツルデンダ	追加	個体数が少ない。				
147	カラクサイノデ			追加	内田氏要相談		
148	イワシロイノデ			追加	内田氏要相談		
155	オオバショリマ	追加	個体数が少ない。				
158	エゾデンダ			追加			
159	オオエゾデンダ			追加		希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類(EN)
162	オクヤマワラビ	追加	個体数が少ない。	追加			
169	ナヨシダ			追加			
174	ウサギシダ			追加			
175	イワウサギシダ			追加	内田氏要相談		
179	ミヤマイワデンダ	追加	個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	
187	ミヤマビャクシン(シンパク)	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危急種(Vu)	
189	リシリビャクシン					絶滅危惧種(En)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
190	イチイ	追加	個体数が少ない。	追加			
197	タカネイワヤナギ(エゾノタカネヤナギを含む)			追加			
200	キヌヤナギ			追加	キヌヤナギ(エゾノキヌヤナギ)にしては？		
201	タライカヤナギ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
215	ハルニレ			追加			
216	オヒョウ			追加			
231	ムカゴトラノオ			追加			
236	エゾノミズタデ					絶滅危急種(Vu)	
261	タチハコベ			追加			絶滅危惧Ⅱ類(VU)
262	クシロワチガイ	削除	本当にあるのか？		内田氏要相談	絶滅危急種(Vu)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
275	シコタンハコベ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
283	オカヒジキ			追加			
295	キタミフクジュソウ				内田氏リスト_種名を採用	絶滅危急種(Vu)	
297	フタマタイチゲ			追加	内田氏要相談	希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
301	オオヤマオダマキ			追加	内田氏要相談		
305	クロバナハンショウヅル					希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
309	バイカモ			追加		希少種 (R)	
312	イトキンボウゲ	追加	特に個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	
315	チャボカラマツ				内田氏リスト_種名を採用		絶滅危惧Ⅱ類(VU)
324	ネムロコウホネ					絶滅危急種(Vu)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
329	ベニバナヤマシャクヤク	追加	特に個体数が少ない。			絶滅危惧種(En)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
330	シラネアオイ			追加		絶滅危急種(Vu)	
337	エゾオトギリ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
346	ヤマガラシ			追加	内田氏要相談		
352	トモシリソウ					絶滅危急種(Vu)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
353	エゾイヌナズナ(シロバナノイヌナズナ)			追加	内田氏要相談		
354	エゾスズシロ			追加	内田氏要相談		
355	ハマタイセイ			追加		絶滅危惧種(En)	絶滅危惧ⅠA類(CR)
364	カラフトミセバヤ			追加			
365	ムラサキベンケイソウ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
367	コモチレンゲ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
377	ノリウツギ			追加			
382	トカチスグリ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
386	フキユキノシタ			追加			
395	チシマザクラ			追加			
397	クロバナロウゲ			追加			
399	エゾノシモツケソウ			追加			
401	シロバナノヘビイチゴ(エゾクサイチゴ)			追加			
409	エゾツルキンバイ			追加	海岸の塩湿地に生息するため。		
414	ミヤマキンバイ			追加	内田氏要相談		
416	メアカンキンバイ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
417	ヒロハノカワラサイコ						絶滅危惧Ⅱ類(VU)
435	タカネナナカマド			追加	タカネナナカマド(ミヤマナナカマドを含む)にしては？		
438	エゾシモツケ				内田氏リスト_種名を採用		絶滅危惧Ⅱ類(VU)
443	エゾモメンヅル(チシマモメンヅル)			追加		絶滅危惧種(En)	絶滅危惧ⅠA類(CR)
445	カラフトゲンゲ(チシマゲンゲを含む)			追加		希少種 (R)	絶滅危惧ⅠA類(CR)
485	ツリフネソウ			追加	内田氏要相談		
494	ミツバウツギ			追加	内田氏要相談		
503	エゾノタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。				
504	キバナノコマノツメ	追加	個体数が少ない。	追加			
508	チシマウスバスミレ(ケウスバスミレ)					希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類(VU)
509	シレトコスミレ	追加	個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	
510	オオバタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。				
512	タカネタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。	追加			
514	シロスミレ			追加			
515	タニマスミレ	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危機種(Cr)	絶滅危惧ⅠB類(EN)
516	アイヌタチツボスミレ	追加	個体数が少ない。	追加			
518	エゾアオイスミレ(マルバケスミレ)			追加			
526	アシボソアカバナ			追加	高山に生息する種のため		
530	シロウマアカバナ			追加	高山に生息する種のため	希少種 (R)	
531	エゾアカバナ			追加	内田氏要相談		

表 3-3 指定植物への追加候補種リスト 225 種 (2/3)

532	ホソバアカバナ			追加			
536	タチモ	追加	特に個体数が少ない。			希少種 (R)	
551	ホタルサイコ			追加			
552	コガネサイコ			追加			
557	カラフトニンジン			追加	内田氏要相談		
560	ハマボウフウ			追加			
573	ヌマゼリ(サワゼリ)			追加			
579	チシマツガザクラ						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
593	コエゾツガザクラ			追加			
601	ヒメツルコケモモ				内田氏要相談	絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
612	カラフトイチヤクソウ	追加	個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
620	ユキワリコザクラ				内田氏リスト_種名を採用	絶滅危急種 (Vu)	
621	レブンコザクラ			追加		希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
639	ホソバツルリンドウ	追加	個体数が少ない。	追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
640	イワイチョウ			追加			
642	バシクルモン			追加		絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
644	オオマルバノホロシ			追加			
670	ムシャリンドウ					絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
681	ヤマタツナミソウ			追加			
685	テイネニガクサ			追加		希少種 (R)	
695	ヨツバシオガマ			追加			
696	シオガマギク			追加			
697	ネムロシオガマ					希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
706	テングクワガタ			追加			
707	エゾヒメクワガタ				内田氏リスト_種名を採用		絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
709	ハマウツボ					希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
710	キヨスミウツボ	追加	個体数が少ない。			希少種 (R)	
716	タヌキモ	追加	特に個体数が少ない。			希少種 (R)	
724	エゾヒョウタンボク			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
726	チシマヒョウタンボク			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
727	ネムロブシダマ						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
728	ベニバナヒョウタンボク	追加	シカの食害が多い。				絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
729	エゾニフトコ			追加			
737	チシマキンレイカ(タカネオミナエシ)			追加			
739	カノコソウ	追加	特に個体数が少ない。	追加			
747	イワヨモギ						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
753	シコタンヨモギ			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
755	エゾノユキヨモギ			追加	エゾノユキヨモギ		
764	チシマコハマギク				内田氏リスト_種名を採用	希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
810	エゾオグルマ	追加	個体数が少ない。				
817	エゾノヨモギギク					絶滅危惧種 (En)	
822	ホロムイソウ			追加			
823	ホソバノシバナ	追加	個体数が少ない。	追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
826	スガモ			追加	内田氏要相談		
827	オオアマモ			追加	内田氏要相談		絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
828	スゲアマモ			追加	内田氏要相談		
829	アマモ			追加	内田氏要相談		
830	コアマモ			追加	内田氏要相談		
832	ヒメエゾネギ			追加			
833	ミヤマラッキョウ	追加	シカの食害が多い。				
838	スズラン			追加			
842	キバナノアマナ	追加	個体数は少なくはない。				
843	エゾヒメアマナ	そのまま	特に個体数が少ない。			希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
	ゼンテイカ						
845	(エゾゼンテイカ, エゾカンゾウ, ニッコウキスゲ)	追加	シカの食害が多い。		センテイカ(エゾゼンテイカ, エゾカンゾウ)にしては？		
847	タチギボウシ	追加	シカの食害が多い。				
852	ヒメマイヅルソウ	追加	特に個体数が少ない。				
859	チシマゼキショウ	追加	個体数が少ない。		内田氏リスト_種名を採用		
860	ヒメイワショウブ			追加			
865	シラオイエンレイソウ						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
871	ミヤマイ			追加			
874	エゾホソイ			追加			
875	ドロイ			追加			
876	ハマイ			追加			
877	ミヤマホソコウガイゼキショウ			追加		希少種 (R)	
879	エゾノミクリゼキショウ			追加		希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
880	セキショウイ						絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
886	チシマスズメノヒエ			追加	内田氏要相談		
891	クシロホシクサ	追加	特に個体数が少ない。			希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
892	カラフトホシクサ	追加	特に個体数が少ない。			希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
911	チシマガリヤス			追加			
916	ヒロハノコメススキ			追加			
917	コメススキ			追加			
919	ハمامギ			追加			
920	エゾムギ			追加			絶滅危惧ⅠA類 (CR)
924	ミヤマドジョウツナギ	追加	個体数が少ない。				
929	ミノボロ			追加			
942	カラフトイチゴツナギ			追加			
944	ザラバナソモンモ			追加			
945	ホソバナソモンモ			追加		希少種 (R)	
955	シコタンザサ			追加			
956	フォーリーガヤ	追加	特に個体数が少ない。	追加			絶滅危惧ⅠA類 (CR)
965	ホソバウキミクリ	追加	特に個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
966	チシマミクリ	そのまま				希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
967	タマミクリ	追加	特に個体数が少ない。				
971	オハグロスゲ					希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
972	ショウジョウスゲ	追加	個体数が少ない。				
974	タルマイスゲ			追加		希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
977	ハクサンスゲ			追加			
981	キタノカワズスゲ			追加			
992	ハリガネスゲ	追加	シカ食あり。				

表 3-3 指定植物への追加候補種リスト 225 種 (3/3)

994	ムジナスゲ			追加			
998	ムセンスゲ	追加	個体数が少ない。			希少種 (R)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1000	ヤラメスゲ			追加			
1001	エゾノコウボウムギ			追加			
1010	タカネハリスゲ (ミガエリスゲ)			追加			
1012	コウボウシバ			追加			
1013	キンスゲ			追加			
1014	イトヒキスゲ			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1017	シュミツスゲ	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧ⅠA類 (CR)
1018	リシリスゲ			追加			
1019	シコタンスゲ			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1023	ラウススゲ	追加	個体数が少ない。	追加			絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1025	ミヤケスゲ	追加	個体数が少ない。	追加		希少種 (R)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1027	ヒロハオゼヌマスゲ	追加	個体数が少ない。	追加			
1028	ヌイオスゲ	追加	個体数が少ない。	追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1030	マツバイ	追加	個体数が少ない。				
1032	クロヌマハリイ			追加			
1033	シロミノハリイ	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1034	シカクイ	追加	個体数が少ない。				
1035	サギスゲ	追加	シカの食害あり。				
1037	ミカヅキグサ			追加			
1038	ミネハリイ	追加	個体数が少ない。	追加			
1039	タカネクロスゲ			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1040	ヒメワタスゲ	追加	個体数が少ない。				
1042	キンセイラン	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危惧種 (En)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1043	サルメンエビネ					絶滅危惧種 (En)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1044	ギンラン			追加			
1045	ササバギンラン	追加	個体数が少ない。	追加			
1046	アオチドリ			追加			
1048	コイチヨウラン	追加	個体数が少ない。			絶滅危惧種 (En)	
1050	オミノヤガラ			追加			
1052	ミヤマウズラ	追加	個体数が少ない。				
1055	ミヤマモジズリ			追加			
1058	タカネフタバラン	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危急種 (Vu)	
1059	ミヤマフタバラン	追加	個体数が少ない。			希少種 (R)	
1060	ホザキイチヨウラン	追加	個体数が少ない。	追加			
1061	アリドオシラン			追加		希少種 (R)	
1062	ヒメムヨウラン	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危急種 (Vu)	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1063	カイサカネラン	追加	個体数が少ない。	追加			絶滅危惧ⅠA類 (CR)
1065	エゾサカネラン	追加	個体数が少ない。			絶滅危機種 (Cr)	
1068	タカネトンボ			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1070	ヒロハトンボソウ			追加			絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
1071	エゾチドリ			追加			
1072	キソチドリ			追加	キソチドリ (ミヤマチドリを含む) にしては？		
1074	オオヤマサギソウ	追加	個体数が少ない。				
1075	ガッツサンチドリ	追加	ガッツサンチドリ (ミヤマチドリ改め) にしては？	追加	内田氏要相談		絶滅危惧ⅠB類 (EN)
1077	トキソウ	追加	個体数が少ない。	追加		絶滅危急種 (Vu)	
1078	ネジバナ			追加			

追加種数225

表 3-4 指定植物からの削除候補種リスト 25 種 (1/1)

* 種の削除は「聞き取りで削除」とされたもの。

内田リスト No	種名	浅沼氏	浅沼氏_備考	佐藤氏	佐藤氏_備考
226	マルバギシギシ(ジンヨウスイバ)	削除	本当にあるのか？	削除	内田氏要相談
227	ヒメイワタデ(チシマヒメイワタデを含む)	削除	本当にあるのか？	削除	内田氏要相談
308	ミヤマキンポウゲ(ヤエミヤマキンポウゲを含む。)			削除	
319	モミジカラマツ			削除	
321	シナノキンバイ(エゾキンバイソウ)	削除	分布しないのではないか？	削除	
412	キンロバイ	削除	分布しないのではないか？	削除	
439	ホザキシモツケ	削除	外から侵入してきたものではないか？		
539	エゾゴゼンタチバナ	削除	分布しないのではないか？		
569	コメツツジ	削除	分布しないのではないか？		
585	ヒメイソツツジ	削除	分布しないのではないか？		
594	ナガバツガザクラ	削除	分布しないのではないか？		
624	コツマトリソウ			削除	ツマトリソウ(コツマトリソウを含む)に統合しては？
626	クシロウチガイ	削除	本当にあるのか？		
629	ミヤマリンドウ			削除	
634	チシマリンドウ			削除	
637	タカネセンブリ	削除	分布しないのではないか？	削除	
660	エゾメシダ			削除	
661	エゾルリソウ			削除	
664	エゾムラサキ	削除	分布しないのではないか？	削除	
715	ムシトリスミレ	削除	分布しないのではないか？		
764	コハマギク(チシマコハマギクを含む)			削除	
774	ヒロハムカシヨモギ			削除	エゾムカシヨモギ(ヒロハムカシヨモギを含む)に統合しては？
973	エゾウスユキソウ(レブンウスユキソウ)	削除	分布しないのではないか？	削除	
1064	サカネラン			削除	内田氏要相談
1073	ミヤマチドリ	削除	ガッサンチドリ(ミヤマチドリ改め)に統合しては？	削除	キソチドリ(ミヤマチドリを含む)に統合しては？

削除種数

25

3-3 指定植物種リストの今後の課題

今回の調査では、有識者複数名に聞き取り調査を行ない、現行の指定植物の問題点をはじめ知床指定植物リストへの追加や削除候補種について指摘を受けてまとめたが、個人によって指摘事項に差があるため、これらの結果を再度包括的に再検討する必要があると考えている。また、情報不足（調査不足）などによる判断が出来ないものもあるため、今後行なう調査結果を踏まえた上での最終的な追加種および削除種の検討が必要と考えている。

一方、前項 3-1 でも述べたように知床指定植物リストには、指定植物選定自体の問題と、知床のリスト自体の問題が同時に存在する事が判明しているため、それらの問題については、（例えば指定植物の記載方法として変種を別種として記載するのか、また和名と学名の併記が必要ではないか等）環境省の指定植物全体の統一基準の再検討を待つ必要がある。ここには今後の知床指定植物リストの完成までの課題を整理した。

<指定植物の追加候補種および削除候補種の再検討の必要性>

- ① 追加候補種および削除候補種に関しては、聞き取り結果の整理は出来たが、決定に関しては再度、検討が必要である。具体的には、北海学園大学/佐藤謙教授や知床博物館/内田学芸員を含めて検討することが望ましい。

<指定植物の選定基準や選定プロセスなどに関する課題>

- ① 指定植物の選定の背景が元来、盗掘や開発行為での損壊などであり、エゾシカ被害や外来生物など無主物からの脅威の視点が薄いと思われるので、昨年12月の自然公園法改正の柱である生態系維持回復事業との整合性を取る必要がある。
- ② 未だにシダ植物以上の高等植物に重きが置かれおり、コケ類やスゲ類などのデータ蓄積も必要である。
- ③ 変種は別種として記載すべきである。
- ④ 指定のプロセス、分類基準の裏づけ資料の公開が必要である。

<現行の知床国立公園の指定植物リストの課題>

- ⑦ 地域の植物目録基準（北海道で言えば「拓銀総研植物目録」）などに準じる方が有効である。
- ⑧ 変種は別種扱いとする。
- ⑨ 植物分類学の進展と共に定期的に見直す必要がある。

第4章 今後の現地調査計画について

4-1 今後の現地調査計画の基本的考え

今後の指定植物に関する情報収集のための現地調査は、以下の基本的考えに順じて行なう必要があるであろうと考える。

現地調査の基本的考え方

- ① 基本データとなる知床における植物全種リストの充実を図る。
- ② 植物相の変化が顕著で現況の把握が緊急に必要と考えられる種を優先する。
- ③ 指定するだけでなく対策をとることが重要であるため、対策を視野に入れた調査計画を組む。
- ④ こうした現地調査データが現地の資源管理者や関係者の手に届くような形および公開する前提で調査を行なう。

植物に関する全種リストは、指定植物の見直しの基本である。知床国立公園では前述した知床博物館/内田氏を中心のとして全種リストがほぼ揃っている所以この更なる充実が調査の基本であろう。

知床では現在シカ食害が深刻であるが、保護のための現地調査であるので、こうした深刻な状況に置かれている植物種や植物相が優先的な調査対象になるであろう。

対策を視野に入れた調査とは、限られた時間と経費の制約の下で、対策が想定される範囲、対策の効果検証の対比データとなるような調査手法が望まれる。

現在の指定植物リストにも言えるが、何時、何処で、どのようにして調査や解析や検討が行なわれたのかを明記し、現地の資源管理者がそのデータを用いてアクションが取れるようにする必要がある。知床では、こうした資源管理の為のデータ保管庫「知床データセンター」が開設されており、そのサイトの中のモニタリングデータ格納場所にデータをアップしておく前提で調査を進めるのが得策と考えている。

4-2 具体的な現地調査計画

ここでは、4-1で述べた基本的考え方に沿って、また聞き取り調査の結果を踏まえて以下の調査を提案するものである。聞き取り調査での具体的な場所などは第2章の聞き取り調査結果に添付された地図を参照願いたい。

① 知床全植物種リストの充実調査

知床の植物調査は平成17年の世界自然遺産登録前後に数多く行なわれている。その中心的な役割を果たしているのが斜里町の知床博物館である。全植物種リストに関しては、知床博物館の内田暁友氏を中心に過去の文献などから、ほとんどが目録としてまとめられているものの、北海道大学総合博物館の標本サンプルなどとの再照査はされておらず、不確かな情報も盛り込まれている様子である。指定植物の見直しの基本データとなるべき植物全種リストについては、更に充実する必要がある、現地調査ではないものの今後役に立つ調査と思われる。

② シカ食害の実態調査

知床での植物に対するエゾシカの食害問題は過去から深刻化しており、エゾシカ管理に関するワーキンググループや昨年の自然公園法改正による「生態系維持回復事業」などが既に進められている。今回の有識者への聞き取りでもこれらの調査が多く指摘されているところである。調査場所としては、特に急ぐシレットコスミレ生息地（硫黄岳周辺）や羅臼湖から天頂山の高山帯・湿原部の調査が指摘されている。こうした調査は通常、春、夏、秋の3回必要である。

③ 春植物の調査

具体的な場所は指摘されていないが、春植物（エゾエンゴサクやキバナノアマナ）などの変化調査も必要であろう。これは、先のシカ食害の実態調査と重複するものの、外来種との競合によっても起こりえるので別途の調査として提案したい。時期は融雪直後の5月下旬から6月初めにかけて低地部分での調査が対象となるであろう。

④ コケ類、スゲ類の調査

知床で行なわれている植物調査において、コケ類やスゲ類に関しては多くの調査はされていないようである。景観や風致という視点よりも生物多様性の視点を考えた時にこれらの植物相の調査も必要という指摘である。スゲ類の調査には6月頃が最適である。

⑤ 海岸植生の調査

シカの食害に関して、海岸の植物相の調査が指摘されている。海岸植生は過去にも調査されているが近年のシカ食害が著しい場所でもあり、再度の調査の必要性が指摘されている。

卷末資料

- 1) 環境省の「指定植物の選定について
(方針・基準等)」・・・巻末資料 1～5
- 2) 指定植物見直しに関する聞き取り調査要領
(修正案)・・・巻末資料 6
- 3) 聞き取り調査議事録・・・巻末資料 7～11

指定植物の選定について（方針・基準等）（案）

〔1〕 植物リストの中から、下記の基準（①～⑦）に合致する植物を選定する。

①分布の特殊性を有する種

- （a）固有種（分布の範囲が数地点に限定されている植物・隔離種）
- （b）準固有種（分布の範囲が地域的に限定されている植物）
- （c）分布限界種（当該国立公園、国定公園が日本における分布の東西南北の限界（もしくはそれに近い地域）となっている植物）

②希少種（地域的に特に個体数が少ない植物、生物多様性保全上の必要性から保護すべきもの：国 RDB で絶滅危惧Ⅰ・Ⅱ類に該当する種及び県 RDB で国 RDB のⅠ・Ⅱ類相当のものに該当する種）

③当該公園をタイプロカリティー（原標本の生育地）とする種

④他の生物と共存関係にある種

- （a）貴重な動物（高山蝶等）の生息域にあって、当該動物と密接な種間関係（食草等）にある植物
- （b）食虫植物
- （c）腐生植物（林床に堆積した未分解の粗腐食上に限って生育する。）
- （d）着生（樹上）植物（亜熱帯ラン、常緑シダ等姿態が特異的。）

⑤極端な生育立地条件地に生育する種

- （a）火山（崩壊斜面、溶岩地等に立地し、移動砂礫、勾配、噴出ガスなどの複合された自然環境に耐えて生育する。）
- （b）岩壁、岩隙地（岩隙に堆積したわずかな土壌と上方から流下する雨水にふくまれる養分等によりかろうじて生育する。）
- （c）特殊岩石地（石灰岩、超塩基性岩地（蛇紋岩地）に生育する植物で、土壌層の発達が悪く、母岩の含有成分による特殊条件により、他の植物の侵入がはばまれ遺存種が多い。）
- （d）崩壊性砂礫地（高山帯の雪崩斜面、海岸の風衝地等の風化した不安定な岩屑地に生育する。）
- （e）多雪地、雪崩斜面（雪崩圧による抵抗力のある高茎の草本は特異的な花をつけるものが多く、7、8月のわずかな期間にいつせいに開花し、単調な亜高山帯に彩りを添える。）
- （f）海岸段丘、砂丘（海からの強い風衝作用、紫外線を受けるため、発達した根群とクチクラ層で覆われた肥厚した茎葉を備えた耐塩、耐乾構造を持つ特殊な植物のみが生育する。）
- （g）風衝地（風衝地は植物の蒸散作用に著しい影響を与え、矮性低木（灌木）群落が発達し、極端な風衝作用地は風衝草原となる。）
- （h）風穴（通年洞内からの冷気が流出し、高山性の植物が生育する。）

別紙 1

- (i) 雪田周辺（多量の雪が夏季遅くまで残る雪田地帯では、矮性低木（灌木）群落から雪田底のコケ植物群落までのいくつかの植物群落が带状に配列する。）
- (j) 高層湿原、中間湿原（常に水によって飽和され、酸素の供給が少ないため、樹木は侵入できず、ごく限られた草本群落による湿原群落が形成される。立地は排水不良で周辺部からの無機栄養分の少ない、強酸性の特性を持つ。）
- (k) 地塘、流水縁（地塘は亜高山の多雪地に発達し、高層及び中間湿原から浸出した水質は、有機質を多く含むが、酸性で低温なため貧養である。ここには貧養立地性の浮葉植物が生育する。一方、湿原の中を流れる川の水辺では、酸素含量の多い水と無機栄養に恵まれ、周辺の植生とは全く異なる植生が発達する。）
- (l) 塩沼地（泥湿地において、定期的な海水の干満を受ける場所に生育する植物は、海水の浸漬に耐えられる少数の塩生植物に限られる。）

⑥景観構成に主要な種（特に、特異的な花が群落として一斉に開花し、春、夏、秋の季観を構成する植物）

⑦鑑賞用種及び園芸業者、薬種業者、マニア採取種（専門家による採取の対象となる商品的価値の極めて高い植物）

⑧依存種（生育上、他のものに依存される等、生物多様性保全機能上重要な種）

〔2〕 1 で選定した中から、留意事項に注意した上で、下記の目的（ア～エ）に基づき絞り込みを行う。

【留意事項】

- ・昭和 54 年指定植物改訂当時の考え方を踏襲し、シダ植物門以上の高等植物であって、草本及び灌木（主幹がないもの又は主幹が匍匐している大木をいう。）を対象とする。ただし、鮮苔類以下又は低木以上の植物についても学術上若しくは風致の維持上極めて重要であり、かつ、乱獲により絶滅の恐れのある種については、指定対象とする。（例えば、ヘゴ・ヒカリゴケ・ミズゴケ類・マリモ等）
- ・既指定種については、文献上存在するが実際には生育確認できない、指定効果が全くできない等の格段の理由がなければ継続指定とする。
- ・当該地域住民が日常生活の中で使用（食用・薬用等）している種については、指定の妥当性について十分な検討を行うこと。

ア. 採取圧による減少の抑制

鑑賞用として一般利用者に採取される恐れの大い種や園芸業者、薬種業者、マニア等により乱獲されるおそれのある種。

イ. 学術上の価値の保護 ※該当するものは全て指定

固有種、隔離分離種、全国的に見て限界分布に位置する種又は採取される恐れの大いタイプロカリ

ティー種。(学術上)

ウ. 種の保存(生物多様性保全機能の発揮)

- ・全国的・地域的に見て絶滅のおそれのある種で、緊急に対策が必要であり(国 RDB の絶滅危惧ⅠA類(CR)、ⅠB類(EN)。都道府県 RDB 絶滅危惧ⅠA類及びⅠB類相当種)
- ・採取規制を行うことによる保護の効果が高いと認められる種(採取圧が種の減少の主な原因となっていること。採取規制のみで効果が期待できること。生育環境維持と併せてでなければ規制効果を発揮しないものについては、生育環境維持のための保全対策が実施されることとなっていること。)

エ. 公園利用上重要な魅力の保護

当該公園の景観構成要素として重要な種(当該植物の開花・紅葉等が当該公園の大きな魅力となっており、これが失われることで公園の魅力が喪失するおそれのあるもの。明治以降に日本に渡来した外来植物でないこと。)

〔3〕2で選定後、指定植物候補種一覧表(別紙2)により、指定植物案を作成する。

指定植物候補種一覧表 (案)

No.	科名	種名	学名	現行指定植物種 ○○○種	写真掲載の有無 ※	指定植物の選定方針	指定植物の選定基準	他法令による指定植物有無	特記事項	結果 継続指定 新規指定 削除指定 ○更迭 P:ペンディング
1						① 分布の広さ	ア 保護区に由来する植物の保護			
2						② 希少性	イ 学名上の保護の保護			
3						③ システムロカリタイル種	ウ 公園利用上重要な植物の保護			
4						④ 絶滅危惧種の生存	エ 公園利用上重要な植物の保護			
5						⑤ 絶滅危惧種の生存	オ 公園利用上重要な植物の保護			
6						⑥ 絶滅危惧種の生存	カ 公園利用上重要な植物の保護			
7						⑦ 絶滅危惧種の生存	キ 公園利用上重要な植物の保護			
8						⑧ 絶滅危惧種の生存	ク 公園利用上重要な植物の保護			
9						⑨ 絶滅危惧種の生存	ケ 公園利用上重要な植物の保護			
10						⑩ 絶滅危惧種の生存	コ 公園利用上重要な植物の保護			
11						⑪ 絶滅危惧種の生存	サ 公園利用上重要な植物の保護			
12						⑫ 絶滅危惧種の生存	シ 公園利用上重要な植物の保護			
13						⑬ 絶滅危惧種の生存	ス 公園利用上重要な植物の保護			
14						⑭ 絶滅危惧種の生存	セ 公園利用上重要な植物の保護			
15						⑮ 絶滅危惧種の生存	ソ 公園利用上重要な植物の保護			
16						⑯ 絶滅危惧種の生存	タ 公園利用上重要な植物の保護			
17						⑰ 絶滅危惧種の生存	チ 公園利用上重要な植物の保護			
18						⑱ 絶滅危惧種の生存	リ 公園利用上重要な植物の保護			
19						⑲ 絶滅危惧種の生存	ル 公園利用上重要な植物の保護			
20						⑳ 絶滅危惧種の生存	レ 公園利用上重要な植物の保護			
21						㉑ 絶滅危惧種の生存	ロ 公園利用上重要な植物の保護			
22						㉒ 絶滅危惧種の生存	ハ 公園利用上重要な植物の保護			
23						㉓ 絶滅危惧種の生存	ニ 公園利用上重要な植物の保護			
24						㉔ 絶滅危惧種の生存	ホ 公園利用上重要な植物の保護			
25						㉕ 絶滅危惧種の生存	ヘ 公園利用上重要な植物の保護			
26						㉖ 絶滅危惧種の生存	ト 公園利用上重要な植物の保護			
27						㉗ 絶滅危惧種の生存	テ 公園利用上重要な植物の保護			
28						㉘ 絶滅危惧種の生存	ド 公園利用上重要な植物の保護			
29						㉙ 絶滅危惧種の生存	デ 公園利用上重要な植物の保護			
30						㉚ 絶滅危惧種の生存	ト 公園利用上重要な植物の保護			
31						㉛ 絶滅危惧種の生存	チ 公園利用上重要な植物の保護			
32						㉜ 絶滅危惧種の生存	リ 公園利用上重要な植物の保護			
33						㉝ 絶滅危惧種の生存	ル 公園利用上重要な植物の保護			
34						㉞ 絶滅危惧種の生存	レ 公園利用上重要な植物の保護			
35						㉟ 絶滅危惧種の生存	ロ 公園利用上重要な植物の保護			
36						㊱ 絶滅危惧種の生存	ハ 公園利用上重要な植物の保護			
37						㊲ 絶滅危惧種の生存	ニ 公園利用上重要な植物の保護			
38						㊳ 絶滅危惧種の生存	ホ 公園利用上重要な植物の保護			
39						㊴ 絶滅危惧種の生存	ヘ 公園利用上重要な植物の保護			
40						㊵ 絶滅危惧種の生存	ト 公園利用上重要な植物の保護			

※ 写真掲載の有無は、当該種の写真が「国立、国立公園特別地域内指定植物図鑑―亜熱帯編―」(環境庁)に掲載されていることを表す。

[illegible][illegible]

**平成 22 年度
知床国立公園における指定植物見直しに
関する聞き取り調査要領（修正版）**

1 聞き取り調査の目的

知床国立公園の指定植物については、指定後見直しが行われていないことから、分布に誤りがある種や現在のリストには入っていないが新たに入れた方がよい種などが存在している。

既存の指定植物リストを現状に即した形にするため、有識者からの情報収集、既存指定植物のリストの整理および現地調査計画の作成を行うものである。

2 聞き取り方法と聞き取り項目

有識者に面談により情報収集を行い、植物相について過去と現在の違いや、指定植物に加えるべきまたは削除すべき種やその生育場所についてヒアリングを行う。

面接に当っては事前に「現行の指定

植物一覧表」および「指定植物に選定説明書」を先方に渡しておき、かつ以下の質問を事前に通知しておくこととする。

<質問内容>（修正版）

Q1：知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少して指定植物に新たに加える種について

Q1-1：盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種

Q1-2：登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種

Q1-3：外来種圧によってその存在が脅かされている種や生育地

Q1-4：エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種

Q2：分類学的な整理が進み、変更する種

Q3：指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について（含む理由も）

Q4：指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法（場所、時期、調査手法など）について

3 聞き取り相手

●北海学園大学/佐藤謙教授、●北海道大学総合博物館/高橋英樹教授、●斜里町知床博物館/内田暁友学芸員、●橋本造園/橋本勝氏、●知床ネイチャーオフィス/松田光輝氏、●羅臼町教育委員会/涌坂周一氏、●羅臼町/浅沼孝夫氏、●知床財団/田澤道広氏・・・の8名を予定。

4 聞き取りスケジュール

平成 23 年 2 月上旬：現行の知床国立公園指定植物種リストの整理

2 月下旬：内田学芸員、中村保護官と共に佐藤謙先生へのご相談後聞き取り方針を決定。

2 月下旬～3 月上旬：有識者への聞き取り調査

3 月中旬：聞き取り調査まとめ

3 月中旬～下旬：指定植物種一覧および次年度以降の調査計画完成

打合議事録	
業 務 名	知床国立公園指定植物見直し業務
日 時	日時:2月22日(火)10:00-13:00
場 所	北海学園大学
打 合 せ 方 法	聞き取り調査
聞 き 取 り 相 手	北海学園大学/佐藤 謙 教授
	環境省ウトロ事務所/中村自然保護官、知床博物館/内田学芸員
	さっぽろ自然調査館/丹羽氏
	自然環境コンサルタント/山口、大高
<聞き取り結果> ○指定植物のリストが地域の現状に合っておらず、指定基準自体も更新すべきではないかのご指摘をいただいた。 ○今回の「聞き取り調査要領」に関して修正のコメントを頂いた。その意見を元に聞き取り要領を修正した。修正結果は聞き取り要領（修正版）を参照の事。 ○知床指定植物の選定に当っては、地元の内田学芸員に相談して決めること、および幾つかの知床に関する資料を頂いた。 ○知床指定植物の具体的な見直しについての意見を頂いた。Q1～Q4への回答は以下のとおり。詳細な情報は知床植物種一覧（内田氏リスト）で記載しているのでここでは省略する。 Q1：知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少していて指定植物に新たに加える種について ・ カマヤリソウは現在確認されていない。 Q1-1：盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種 ・ 昔はミヤマハイビャクシンが盗掘されていた。 Q1-2：登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種 ・ コメント無し Q1-3：外来種圧によってその存在が脅かされている種や生育地 ・ エゾシカ（体毛に付着、糞）による外来種の侵入が確認されている。 ・ 張り芝によって外来種および、本来その地域に生育していない在来種の侵入が確認されている。 Q1-4：エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種 ・ イワイチョウ、クロバナロウゲ、ヤラメスゲ、ミズドクサが特に食べられている。 ・ エゾユズリハ、ミミコウモリなどシカが食べない種が増えている地域がある。 ・ シカがササを食べきった場所にスズメノカタビラ（外来種）が優占している箇所がある。 Q2：分類学的な整理が進み、変更する種 ・ 変種、品種に分類してリストに記載した方が良い。 Q3：指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について（含む理由も） ・ 現行リストに表記されているオオバナノミミナグサ（リシリミミナグサ）の括弧内の種のように、明らかにその地域に生育していない種を表記しない。 Q4：指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法（場所、時期、調査手法など）について ① 海岸線の調査を行う。 ② スゲ属の調査は6～7月に行う。 ③ 春植物の調査を行う。	

以上

打合議事録	
業 務 名	知床国立公園指定植物見直し業務
日 時	日時:2月23日(水)14:00-15:00
場 所	北海道大学博物館
打 合 せ 方 法	聞き取り調査
聞 き 取 り 相 手	北海道大学博物館/高橋 英樹 教授
	環境省ウトロ事務所/中村自然保護官、知床博物館/内田学芸員
	さっぽろ自然調査館/丹羽氏
	自然環境コンサルタント/山口、大高
<聞き取り結果> ○先日の佐藤謙先生の指摘による聞き取り調査要領（修正版）を説明して了解を得た。 ○具体的な設問に関しては、最近に知床に行っていないので余り情報がないとのこと。内田学芸員に相談して決めることを勧められた。 ○Q1～Q4への回答は以下のとおり。 Q1：知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少していて指定植物に新たに加える種について ・チシマコゴメグサ、ムセンスゲなどの発表になる前の種についてもリストに加えたほうが良い。 Q1-1：盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種 ・特になし Q1-2：登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種 ・特になし Q1-3：外来種圧によってその存在が脅かされている種や生育地 ・特になし Q1-4：エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種 ・特になし Q2：分類学的な整理が進み、変更する種 ・フロラオブジャパンにそって分類するのが良いのでは？ ・グループによっては専門家に聞くべき(スゲ属なら勝山先生) ・種で分類するのではなく、変種まで分類するべき。(できれば品種まで) ・学名は表記する。 ・シレトコスグリなどの見解のあいまいな種を整理する。 Q3：指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について（含む理由も） ・特になし Q4：指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法（場所、時期、調査手法など）について ・高木種もリストに加えたほうが良い。 ④ 温帯性樹木をリストに加えたほうが良い。（日本海要素のあるもの） ⑤ リストの整理過程を残す。 ⑥ 文献整理と標本確認、現地調査を同時進行で行う。 ⑦ 北大の標本リストを参考にしては？ 以上	

打合議事録	
業 務 名	知床国立公園指定植物見直し業務
日 時	日時:3月11日(金)10:00-11:30
場 所	橋本氏自宅
打 合 せ 方 法	聞き取り調査
聞 き 取 り 相 手	橋本造園/橋本 勝 氏
	環境省ウトロ事務所/中村自然保護官
	自然環境コンサルタント/大高
<聞き取り結果> ○聞き取り要領に従って以下の質問を行なった。Q 1～Q 4 への回答は以下のとおり。 Q1：知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少していて指定植物に新たに加える種について ・フレペの滝周辺の植物相が変化した。(現在、高茎草本が数種のみ) ・昔、知床五湖周辺は疎林だったが、現在は草原に変化した。 ・エゴノキと思われる植物が確認された。(100 平方メートル運動の森にて) ・昔、ムラサキヤシオ、エゾムラサキツツジが確認されたが、現在は確認できない。(マコイの上あたり) ・クモキリソウが確認されている。(100 メートル運動の森内のトドマツの下) ・ジューモンジンダが激増している。 Q1-1：盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種 ・特に無し Q1-2：登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種 ・特に無し Q1-3：外来種圧によってその存在が脅かされている種や生育地 ・特に無し Q1-4：エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種 ・オヒョウの食害が大きい。(知床岬など) ・オオバナノエンレイソウの食害が大きい。 ・ニガキの食害が大きい。 ・ミツバウツギの食害が大きい。(ウトロ側では局地的) ・ミヤマイボタの食害が大きい。(100 平方メートル運動の森内ではほぼ絶滅) ・エゾニワトコの食害が大きい。(100 平方メートル運動の森内ではほぼ絶滅) ・ハルニレの食害が大きい。 ・食害により、ササの密度と高さが小さくなった。 ・食害が大きい(男の涙) ・エゾユズリハ(不嗜好性植物)はシカの踏圧により減少。(100 平方メートル運動の森)(標高が低いからか?) Q2：分類学的な整理が進み、変更する種 ・特に無し Q3：指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について(含む理由も) ・特に無し Q4：指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法(場所、時期、調査手法など)について ・特に無し 以上	

打合議事録	
業務名	知床国立公園指定植物見直し業務
日時	日時:3月11日(金)14:00-15:30
場所	ウトロの知床ネイチャーオフィス
打合せ方法	聞き取り調査
聞き取り相手	知床ネイチャーオフィス/松田 光樹 氏
	環境省ウトロ事務所/中村自然保護官
	自然環境コンサルタント/大高
<聞き取り結果> ○聞き取り要領に従って以下の質問を行なった。Q1～Q4への回答は以下のとおり。 Q1: 知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少していて指定植物に新たに加える種について ・ 昔と比べてチシマヒョウタンボク、ネムロブシダマ、オオカメノキが減っている。 ・ ヨツバヒヨドリ、オオハンゴンソウが入ってきたが、オオハンゴンソウは激減した。(知床林道) ・ 一時期ヤマアワが減りススキが増えたが、またススキが減りヤマアワが増えている。(フレペの滝) ・ エゾノクモキリソウがあったが現在は見当たらない。(オシンコシンの上) ・ トキソウを確認。(知床五湖の二湖) Q1-1: 盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種 ・ 特に無し Q1-2: 登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種 ・ 特に無し Q1-3: 外来種圧によってその存在が脅かされている種や生育地 ・ 特に無し Q1-4: エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種 ・ フレペの滝、知床五湖、羅臼湖で食害が大きい。 ・ ミツガシワの食害が大きい。(知床五湖) ・ ミクリ属の食害が大きい。(羅臼湖4の沼) Q2: 分類学的な整理が進み、変更する種 ・ 特に無し Q3: 指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について(含む理由も) ・ 特に無し Q4: 指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法(場所、時期、調査手法など)について ・ 知床五湖と羅臼湖の比較が必要。 ・ 草原環境(フレペ)、低地環境(知床五湖)、亜高山環境(羅臼岳登山道)、高山環境(羅臼湖)の4箇所調査をするべき。 以上	

打合議事録	
業 務 名	知床国立公園指定植物見直し業務
日 時	日時:3月24日 10:00～12:30
場 所	羅臼町公民館 青年集会室
打 合 せ 方 法	聞き取り調査
聞 き 取 り 相 手	知床財団 田澤 道広氏
	羅臼町教育委員会 涌坂 周一氏
	自営業 浅沼 孝夫氏
	自然環境コンサルタント 大高 洋平
	羅臼町公民館 青年集会室
<聞き取り結果> ○聞き取り要領に従って以下の質問を行なった。Q1～Q4への回答は以下のとおり。 Q1: 知床国立公園の植物相における過去と現在の違いについて、また分布域や個体数が減少していて指定植物に新たに加える種について ・ シカの不嗜好性植物であるトウゲブキが増えている。 ・ シカの不嗜好性植物であるミミコウモリが林内にも目立ってきている。 ・ 横断道路では工事で用いた土によって持ち込まれた植物がある。(センダイハギ、クロユリ、エゾスカシユリ) Q1-1: 盗掘などの事例、地元の懸念があり指定すべき種 ・ 10年以上前まではミヤマビャクシン(シンパク)を狙った盗掘が頻繁していた。(海岸部の高い岩場) ・ 10年以上前にガンコウランの盗掘があった。(知床岬) Q1-2: 登山利用による尿尿、踏圧、土壌浸食などにより存在が危ぶまれる場所や種 ・ 羅臼湖周辺は人による踏跡が多い。 Q1-3: 外来種によってその存在が脅かされている種や生育地 ・ 特に無し Q1-4: エゾシカの採食圧などによって存在が脅かされて保護すべき種 ・ シレトコスミレに食害あり。 ・ 海岸部、羅臼湖あたりの湿原、知床岬で、ヒオウギアヤメがなくなり、シカの不嗜好性植物であるミミコウモリ、ハンゴンソウが増えてしまった。シカがアクセスできないところ(岩の上など)に残る。 ・ エンレイソウ属がシカの食害によって減っている。 ・ 15年ほど前から、先端部ではイチイ・ミズナラなどが樹皮剥ぎの被害が大。 ・ 知床岬で食害によりササ丈が低くなった。 ・ 知床岬で食害により高茎草本(エゾニュウ)が確認できなくなった。 ・ 知床岬周辺ではシカの踏圧の影響が大きい。 ・ タチギボウシ、エゾカンゾウの食害が多い。 Q2: 分類学的な整理が進み、変更する種 ・ 特に無し Q3: 指定植物の選定理由や分類学的整理に鑑み、現行指定植物より削除する植物について(含む理由も) ・ 別紙リストを参照。 Q4: 指定植物として、または指定植物でなくとも知床国立公園の植物相として、調査すべき事項とその調査方法(場所、時期、調査手法など)について ・ アメリカオニアザミは人為的な要因(工事など)、シカの食害による裸地の生成によって増えていると思われる。 ・ 知床の植物をより多く確認するために、ミズナラ、トドマツ林床を調査したほうが良い。 ・ 腐生植物を確認するためにも複数年調査する必要がある。 ・ 人の踏圧調査を経年でしたほうが良い。 ・ 落石、雪崩防止柵による植物にあたる影響を調査したほうが良い。 以上	